

令和6年4月 理工学府オリエンテーション資料一覧
List of orientation materials in April 2024

* 資料名をクリックすると該当ページまたはリンク先に移動します。Click "Document Title" to move to the each documents or link.

区分 Classification		資料名 Document Title	備考(内容等) Remarks
◎	1	オリエンテーション説明事項 Description of Orientation in April 2024 (Japanese)	
	2	オリエンテーション説明事項(英文) Description of Orientation in April 2024 (English)	
① 一 覧	1	各種ウェブサイトについて The Information about the Websites	
	2	各教育分野問い合わせ先一覧 Faculty Members to Contact regarding School Affairs	
② 理 工 学 府 履 修 ・ 成 績 関 係	1	理工学府履修案内 Course Completion Guidelines (Japanese)	理工学府ウェブサイト > 在学生向け情報 > 履修について > 履修案内(2024年度) https://www.fse.ynu.ac.jp/students/index.html 令和6年度入学者向け。令和5年度以前入学者は入学年度の履修案内を参照すること。
	2	理工学府履修案内(英文) Course Completion Guidelines (English)	Top page of the Graduate School of Engineering Science website > Current Students > Course Registration > Course Completion Guidelines (2024) https://www.fse.ynu.ac.jp/english/students/index.html For students enrolled in AY2024. For students enrolled before AY2023, Please refer to it in the enrollment year.
	3	理工学府履修案内 正誤表(日本語のみ) List of Errata from Course Completion Guidelines (Only Japanese)	履修案内の記載事項に変更があった場合に、更新します。 It will be updated, if the contents of Course Completion Guidelines changed.
	4	理工学府時間割表 Timetables	理工学府ウェブサイト > 在学生向け情報 > 履修について > 時間割 Top > Current Students > Course Registration > Timetables https://www.fse.ynu.ac.jp/students/registration/timetables/
	5	令和6年度春学期 履修登録について Procedures for Course Registration (Spring Semester)	履修登録期間: 4/8(月)~4/19(金) 9:00~23:00 必ず履修登録期間中にWEB(学務情報システム)で履修登録すること。 Period: 8 April, Mon - 19 April, Fri
	6	履修登録時の学生プロフィール入力 Student Profile	
	7	履修計画書、研究指導計画書・研究計画書について NOTICE: "Course Registration Plan" and "Research Guidance Plan and Research Plan"	履修計画書: 学期ごとに提出 研究指導計画書・研究計画書: 年度ごとに提出 "Course Registration Plan": submit each semester "Research Guidance Plan and Research Plan": submit each academic year
	8	履修計画書 Course Registration Plan	履修計画を立てるにあたり、指導教員の承諾を得ること。 完成した履修計画書は理工学府係へ提出すること。 "Course Registration Plan" must be approved by your supervisor. It is required to submit to Graduate School of Engineering Science Section.
	9	研究指導計画書・研究計画書 Research Guidance Plan and Research Plan	指導教員と十分な打ち合わせの上、作成すること。 完成した計画書は写しを理工学府係へ提出すること。 Please create after sufficient discussion with your supervisor. It is required to submit the copy of it to Graduate School of Engineering Science Section.
	10	理工学府MPBLについて Multi-disciplinary Problem Based Learning in Graduate School of Engineering Science	PEDプログラム必修科目 Required course of PED Program
	11	実務系科目の紹介 Introduction of Professional Courses	授業支援システムに掲載します。 Will be posted on YNU-LMS
	12	先取履修した科目の単位認定申請について	博士課程前期新入生のみ対象
	13	インターンシップ報告書 Internship Report	インターンシップ科目を履修した者は、授業支援システムで必ず提出すること。 It is required to submit by YNU-LMS, if you have taken the internship course.
	14	博士課程前期学生の学術論文への貢献に対する顕彰について Awarding for contribution to academic thesis of Master's program students (Only Japanese)	学術論文を公表、もしくはこれに貢献した 博士課程前期学生 を、修了時に特に顕彰します。 Master's program students to be awarded for presenting or contributing to academic theses
履③ 修 そ の 他	1	副専攻プログラム「地域創造科目」履修案内 Graduate sub-major program "Creative education program about local problems"	詳しい情報は、地域実践教育研究センターのWEBサイトをご覧ください。 https://www.chiki-ct.info/
④ 情 報 シ ス テ ム 関 係	1	情報基盤センタークイックガイド Quick Guide to the Information Technology Service Center for New Students	情報基盤センター > クイックガイド YNU Information Technology Service Center > Quick guide https://www.itsc.ynu.ac.jp/service/quickguide.html 学外から閲覧する際はYNU VPNサービスを利用してください。 Please use the YNU VPN Service when off campus.
	2	学外からの各種システム接続方法について System Connection Methods from off campus	2024年2月から変更になりました。 Changes from February 2024 ○学務情報システム(EAIS): YNU VPNサービスを利用してください https://www.itsc.ynu.ac.jp/network/ynu-vpn.html ○授業支援システム(YNU-LMS): YNUメールによる多要素認証が必要です https://www.itsc.ynu.ac.jp/files/class/Off-Campus-to-lms.pdf
	3	情報セキュリティ教育について information security education	令和6年度学生への情報セキュリティ教育(e-learning)の実施について Information security education for students 2024 (E-learning) implementation

区分 Classification		資料名 Document Title	備考(内容等) Remarks
⑤ 学生生活	1	学務部学生支援課からのお知らせ Notice from Student Support Division (Only Japanese)	大学生活に必要な情報をまとめた資料 Documents of necessary information for Student Life
	2	定期健康診断のお知らせ Notice regarding the 2024 Student Regular Health Exam	保健管理センターウェブサイト: https://www.hoken.ynu.ac.jp/
	3	通学定期券について Student Commuter Pass	
	4	キャリア・サポートルームからのお知らせ(就職行事日程) Schedule of Job Guidance	キャリアサポートルーム ウェブサイト: http://www.gakuseisupport.ynu.ac.jp/sp/career/
	5	理系女子学生の応援ネットワーク YNU Women Initiative Network	
	6	キャンパス・サポーター(障がい学生支援)募集	
	7	横浜国立大学附属図書館 利用案内 YNU Library User's Guide (Only Japanese)	
	8	YNUマップ YNU MAP	
⑥ 研究関係	1	研究の心得 Fundamentals of Research	YNUウェブサイト>研究>研究への取組み>研究倫理教育冊子(学内限定) https://www.ripo.ynu.ac.jp/researcher/other/researchethics/
	2	安全の手引 Safety Guidebook (Only Japanese)	理工学府ウェブサイト>教育>実験実習における安全の手引き(学内限定) http://www.safety.ynu.ac.jp/index.php?Student%2FSafetyGuide
	3	著作権ガイド Copyright Guide	博士論文の適切な作成指針について → 1.大学院生の研究者倫理(科学者の行動規範)について https://www.ynu.ac.jp/education/plan/dissertation.html
	4	居残り電子管理システム YNU Overtime Application	
⑦ 留学生・国際交流関係	1	新入留学生オリエンテーションのお知らせ Orientation for New International Students	4/5(金) 16:20~17:40 教育文化ホール大集会室 April 5th (Fri), 16:20-17:40 Education and Culture Hall (S1-2)
	2	海外渡航時の手続きについて Procedures for overseas travel	海外渡航届・私事渡航届のフォームURLは授業支援システム内で確認してください。 Form URL of Notification of Overseas Travel can be confirmed in YNU-LMS.
	3	在留カード情報の提出 Request for submission of your residence card information	グローバル推進課>在留資格関連の手続き https://global.ynu.ac.jp/support/status_of_residence/
	4	国際交流/留学情報 Handbook for International Exchange	グローバル推進課 ウェブサイト>留学生支援・交流>授業支援システム「国際交流/留学」 https://global.ynu.ac.jp/support/globalcampus/
	5	安全保障輸出管理ガイダンス Security Export Control	留学生のみ(学内限定) For international students https://www.ripo.ynu.ac.jp/anzenhosho/
⑧ パソコンの その他 お知らせ 等	1	ハラスメントリーフレット About Harassment	
	2	喫煙に関するパンフレット About Smoking	
	3	大地震行動マニュアル Manual of Evacuation	

※掲載資料の変更や追加がある場合は、授業支援システム(【連絡専用】理工学系事務部教務課理工学府係[Zac0011])に掲載します。

※The materials will be posted on the YNU-LMS (【連絡専用】理工学系事務部教務課理工学府係[Zac0011]) if there are any changes or additions.

*本資料で案内している各種システムについては、別紙「各種ウェブサイトについて」でURLおよびQRコードをお知らせしていますので、閲覧の際に活用してください。

◆YNU ログイン ID、YNU メールアドレスについて

各種システムを利用する際に使用する YNU ログイン ID、大学からの連絡に使用する YNU メールアドレスが発行されます。

使用開始するには初期設定が必要となりますので、別途配布される情報基盤センターのクイックガイドを参照の上、手続きを行ってください。

◆履修・成績関係

1. 【時間割について】

「時間割」は理工学府ウェブサイトに掲載します。

掲載内容に変更があった場合は、同ページの「時間割更新情報」でお知らせします。

理工学府トップ > 在学生向け情報 > 履修について > 時間割

<https://www.fse.ynu.ac.jp/students/registration/timetables/>

2. 【履修案内について】

理工学府の履修は、「横浜国立大学大学院理工学府 履修案内」に従い履修してください。

記載内容に変更があった場合は、「時間割」と同じページに掲載されている「履修案内正誤表」でお知らせします。

3. 【履修登録について】

(1) 履修したい科目が決まったら、「授業支援システム」で**仮登録**してください。

仮登録することで、講義資料、教員からのお知らせ等が閲覧できるようになります。

仮登録をはじめとした「授業支援システム」の操作方法については、情報基盤センターの利用案内で確認してください。 ※科目によっては授業支援システムを使用しない場合があります。

(2) 履修登録期間中に、「学務情報システム」で**履修登録**してください。

「授業支援システム」で仮登録していても、「学務情報システム」での履修登録をしなければ、成績がつかないので、忘れずに行ってください。

春学期の履修登録期間は4月8日（月）～19日（金）です。

(3) システムでの履修登録とあわせて、「履修計画書」を「授業支援システム」で**提出**してください。

「履修計画書」は指導教員の指導・助言のもと、作成してください。

4. 【インターンシップ報告書について】

インターンシップ科目を履修する場合は「インターンシップ報告書」を理工学府係へ授業支援システムで提出してください。提出時期については、報告書様式内に記載された説明をご確認ください。

提出場所および報告書様式掲載場所（授業支援システム内）

講義名：【連絡専用】理工学系事務部教務課理工学府係[Zac0011]

授業名：インターンシップ報告書/ Internship Report

5. 【成績の確認について】

今年度春学期の成績は、10月1日（火）から学務情報システムで閲覧できるようになります。

◆研究指導計画書・研究計画書

指導教員と十分な打ち合わせの上、「研究指導計画書・研究計画書」を作成し、完成した計画書は指導教員-学生間での共有を行ってください。また、完成した「研究指導計画書・研究計画書」の写しを、「授業支援システム」で提出してください。

◆その他

1. 【事務部からの呼び出し、諸連絡について】

主に「授業支援システム」を用いたメール配信（お知らせ発信）により行います。

各学生の YNU メールアドレス宛にメールが送られますが、ファイルを添付して送信することができません。送信内容に添付ファイルがある場合は、「授業支援システム」を確認するようメール本文中で案内しますので、その際は「授業支援システム」にログインして内容を確認してください。

2. 【掲示板について】

「授業支援システム」内の掲示板、理工学部講義棟（S5-5）横の掲示板、「在学生向けオンライン掲示板」にお知らせを掲示することがありますので、定期的を確認するようにしてください。

「授業支援システム」内の掲示板 *主に理工学府生向けの情報を掲示します

講義名：【連絡専用】理工学系事務部教務課理工学府係[Zac0011]

授業名：◆掲示板/Bulletin board

在学生向けオンライン掲示板 *主に全学生向けの情報を掲示します

<https://stu-bbs.ynu.ac.jp/#/>

3. 【博士課程前期学生の学術論文への貢献に対する顕彰について】

理工学府では、学術論文を発表、もしくはこれに貢献した博士課程前期学生を、修了時に特に顕彰することとしています。優秀学生表彰、奨学金返済免除などの評価においても学術論文への貢献度を重視します。詳細は「博士課程前期学生の学術論文への貢献に対する顕彰について」をご参照ください。

4. 【健康診断】

健康診断が実施される予定ですので、受診してください。

詳細は保健管理センターウェブサイトを確認してください。

横浜国立大学 保健管理センター

<https://www.hoken.ynu.ac.jp/>

横浜国立大学

理工学系教務課理工学府係

ses.daigakuin-eng@ynu.ac.jp

Description of Graduate School of Engineering Science Orientation in April 2024

Graduate School of Engineering Science Section

Note: URLs and QR codes of various systems described in the following text can be found in the document “The Information about the Websites”.

◆YNU Login ID, YNU Mail

It is necessary to use your YNU Login ID and passwords when you login YNU-Learning Management System (YNU-LMS) and various systems. And some information will be delivered to your YNU Mail.

Please complete the initial settings of YNU Login ID and YNU Mail.

*Reference material: Quick Guide to Information Technology Service for New Students

◆Course registration and grade

1. 【Timetable】

Timetable will be posted in **the web site of Graduate School of Engineering Science**.

Changes of the timetable will be announced on “Updated Information of Timetables”.

Top > Current Students > Course Registration > Timetables

<https://www.fse.ynu.ac.jp/students/registration/timetables/>

2. 【Course Completion Guidelines】

Please refer to the **“Course Completion Guidelines”** for courses at this graduate school.

Changes of the guidelines will be announced on the “List of Errata from Course Completion Guidelines”. This list will be posted on the same web page of the timetable.

3. 【Course Registration】

(1) Please **pre-register** the courses you want to take **on YNU-LMS**.

You can browse the documents of lectures and the messages from teachers, etc. after pre-registration. *Some courses may not use YNU-LMS.

How to use YNU-LMS: Tutorial for Students (YNU Information Technology Service Center)

(2) Please **register** the courses **on the Educational Affairs Information System (EAIS)** during the period of course registration.

You will not get grades unless you register in EAIS, even if you pre-register in YNU-LMS.

Period of Course Registration: Monday 8 April – Friday 19 April

(3) Please submit **“Course Registration Plan” on YNU-LMS**.

“Course Registration Plan” must be approved by your supervisor.

4. 【Internship Report】

It is necessary to submit “Internship Report” to Graduate School of Engineering Science Section by YNU-LMS, once you take part in the internship as a course of the Graduate School of Engineering Science.

Place of submission and format (YNU-LMS)

Course Name: 【連絡専用】理工学系事務部教務課理工学府係[Zac0011]

Lecture Name: インターンシップ報告書/ Internship Report

5. 【Confirmation of grades】

The results for the spring semester will be available on the EAIS from Tuesday 1 October.

◆Research Guidance Plan and Research Plan

“Research Guidance Plan and Research Plan” must be created and shared between supervisor and each student. Please submit the copy of it on YNU-LMS.

◆Others

1. 【Calling and contacting from the university office】

Mainly by email delivery from YNU-LMS.

The e-mail would be delivered to each student’s YNU Mail, but you cannot confirm the attached file from YNU Mail. It is necessary to login YNU-LMS when you confirm the attached file.

2. 【Bulletin board】

Some information will be posted in the bulletin board on YNU-LMS, the bulletin board beside Lecture Hall A [Eng] (S5-5) and YNU Online BBS.

Place of the bulletin board (YNU-LMS) *Mainly for students of our graduate school

Course Name: 【連絡専用】理工学系事務部教務課理工学府係[Zac0011]

Lecture Name: ◆掲示板／Bulletin board

YNU Online BBS *Mainly for all students

<https://stu-bbs.ynu.ac.jp/#/>

3. 【Awards for contributions to academic papers of master’s students】

Master's students who have published or contributed to academic papers will be given special commendation by Graduate School of Engineering Science upon completion.

As for the assessment of "Outstanding Students Award", "Scholarship payment exemption", we also emphasize this contribution.

4. 【Health Examination】

Health examination will be held for students.

The detail can be found on the website of Health Service Center.

YNU Health Service Center

<https://www.hoken.ynu.ac.jp/english/index.html>

Graduate School of Engineering Science Section, YNU

Email: ses.daigakuin-eng@ynu.ac.jp

各種ウェブサイトについて（理工学府）

The Information about the Websites (Graduate School of Engineering Science).

1-1. 理工学府ウェブサイト 在学生向け情報ページ

掲載ページ： <https://www.fse.ynu.ac.jp/students/index.html>

理工学府ウェブサイト>在学生向け情報

- 理工学府オリエンテーション資料や、履修案内、時間割、シラバス、履修手続に関する各種書類等がこのページに掲載されている。



1-2. 理工学府ウェブサイト（英語） Graduate School of Engineering Science Website（English）

URL： <https://www.fse.ynu.ac.jp/english/students/index.html>

Graduate School of Engineering Science > Current Students

- Orientation Materials, Course Completion Guidelines, Timetables, Syllabus, Procedures for Course Registration, etc.



2. 学生情報システム Student Information System

掲載ページ： https://www.ynu.ac.jp/campus/student_only/students_system.html

横浜国立大学ウェブサイト>教育・学生生活>在学生専用 Y's ネット>学生情報システム

- 休講、教室変更、時間割変更、補講、学生呼出、お知らせ等を掲載。
Important notice (information of class cancellation, make-up classes, classroom changes, and timetable changes) may be posted on the Student Information System.
Please check this system regularly.



3. 学務情報システム Educational Affairs Information System

掲載ページ： https://www.ynu.ac.jp/campus/student_only/affairs_system.html

横浜国立大学ウェブサイト>教育・学生生活>在学生専用 Y's ネット>学務情報システム

- 履修登録、個別成績表の閲覧等 Confirmation of Grades and Course Registration



4. 授業支援システム Learning Management System

掲載ページ： <https://lms.ynu.ac.jp/>

横浜国立大学ウェブサイト>教育・学生生活>在学生専用 Y's ネット>授業支援システム

- 授業支援システムを利用する授業での資料受領や課題提出に利用する。
This system will be used for receiving documents and submitting reports related to registered courses.
- 理工学府係からの呼び出しやお知らせが掲載される。
The Graduate School of Engineering Section will post the academic affairs information on this system.



各教育分野 問い合わせ先一覧

Faculty Members to Contact regarding School Affairs

(メールアドレスは、@の後にynu.ac.jp を付けてください)

専攻 Department	教育分野 Specialization	令和6年度 教務・図書委員等 Person in charge
機械・材料・海洋系 工学専攻 Department of Mechanical Engineering, Materials Science, and Ocean Engineering	機械工学教育分野 (NA1、QA1) Mechanical Engineering 航空宇宙工学教育分野 (NA2) Aerospace Engineering エネルギー材料教育分野 (QA4) Energy Materials	太田 裕貴 准教授 Associate Prof. Hiroki OTA 045-339-4330 ota-hiroki-xm@
	エネルギー材料教育分野 (QA4) Energy Materials ※NIMS関係者のみ	中尾 航 教授 Prof. Wataru NAKAO 045-339-4016 nakao-wataru-hy@
	材料工学教育分野 (NA3、QA2) Materials Science Frontier 航空宇宙工学教育分野 (NA4) Aerospace Engineering エネルギー材料教育分野 (QA5) Energy Materials	大野 直子 准教授 Associate Prof. Naoko OONO 045-339-3855 oono-naoko-yh@
	エネルギー材料教育分野 (QA5) Energy Materials ※NIMS関係者のみ	中尾 航 教授 Prof. Wataru NAKAO 045-339-4016 nakao-wataru-hy@
	海洋空間教育分野 (NA5、QA3) Systems Design for Ocean-Space 航空宇宙工学教育分野 (NA6) Aerospace Engineering	高木 洋平 准教授 Associate Prof. Youhei TAKAGI 045-339-4094 takagi-yohei-hn@
化学・生命系 理工学専攻 Department of Chemistry and Life Science	化学教育分野 (NB1、QB1) Chemistry 応用化学教育分野 (NB2、QB2) Applied Chemistry エネルギー化学教育分野 (NB3) Energy and Sustainable Chemistry エネルギー材料教育分野 (QB4) Energy Materials	菊地 あづさ 准教授 Associate Prof. Azusa KIKUCHI 045-339-3944 kikuchi-azusa-rh@
	エネルギー材料教育分野 (QB4) Energy Materials ※NIMS関係者のみ	中尾 航 教授 Prof. Wataru NAKAO 045-339-4016 nakao-wataru-hy@
	化学応用・バイオ教育分野 (NB4、QB3) Chemistry Applications and Life Science エネルギー化学教育分野 (NB5) Energy and Sustainable Chemistry エネルギー材料教育分野 (QB5) Energy Materials	伊藤 大輔 講師 Lecturer Daisuke ITO 045-339-4178 ito-daisuke-bg@
	エネルギー材料教育分野 (QB5) Energy Materials ※NIMS関係者のみ	中尾 航 教授 Prof. Wataru NAKAO 045-339-4016 nakao-wataru-hy@
数物・電子情報系 理工学専攻 Department of Mathematics, Physics, Electrical Engineering and Computer Science	数学教育分野 (NC1、QC1) Mathematical Sciences	植木 誠一郎 教授 Prof. Seiichiro UEKI 045-339-4212 ueki-seiichiro-zg@
	物理工学教育分野 (NC2、QC2) Physics	白崎 良演 准教授 Associate Prof. Ryoen SHIRASAKI 045-339-3361 shirasaki-ryoen-nj@
	応用物理教育分野 (NC3、QC3) Applied Physics 情報システム教育分野 (NC4、QC4) Information Systems 電気電子ネットワーク教育分野 (NC5、QC5) Electrical and Computer Engineering	辻 隆男 教授 Prof. Takao TSUJI 045-339-4121 tsuji-takao-pz@

理工学系事務部教務課理工学府係
Graduate School of Engineering Science Section
045-339-3817、3818
ses.daigakuin-eng@

令和6年度大学院理工学府 春学期履修登録について

1. 履修登録について

- (1) 履修したい科目が決まったら、「授業支援システム」で仮登録してください。
仮登録することで、講義資料、教員からのお知らせ等が閲覧できるようになります。
仮登録をはじめとした「授業支援システム」の操作方法については、情報基盤センターの利用案内で確認してください。 ※科目によっては授業支援システムを使用しない場合があります。
- (2) 履修登録期間中に、「学務情報システム」で履修登録してください。
「授業支援システム」で仮登録していても、「学務情報システム」での履修登録をしなければ、成績がつかないので、忘れずに行ってください。
- (3) システムでの履修登録とあわせて、「履修計画書」を「授業支援システム」で提出してください。
「履修計画書」は指導教員の指導・助言のもと、作成してください。

「履修計画書」提出場所（授業支援システム内）

講義名：【連絡専用】理工学系事務部教務課理工学府係[Zac0011]

授業名：履修計画書／Course Registration Plan

2. 履修登録スケジュール

◎春学期 *令和6年度春学期より各期間の終了時間が延長されました。(21時→23時)

履修登録期間：令和6年4月8日(月)～19日(金)

時間 9:00～23:00

*令和5年度秋学期より土日でも操作できるようになりました。

履修確認・訂正期間：令和6年5月6日(月)～8日(水)

時間 9:00～23:00

*令和5年度秋学期より履修登録期間中に1科目も履修登録していなくても新規登録が可能となりました。

キャンセル期間：令和6年5月13日(月)～17日(金)

時間 9:00～23:00

*履修登録エラーが残っている場合は操作できません。

※履修計画書提出期間：令和6年4月8日(月)～22日(月)

※春学期履修登録期間終了後に訂正・キャンセルを行った場合は、5月20日(月)までに「履修計画書」を再提出すること。

○「履修計画書」は、必ず本人控えとして、コピーを保管しておくこと。

3. 履修の詳細について

履修についての詳細は「横浜国立大学大学院理工学府 履修案内」を参照すること。

▼理工学府 WEB サイト 在学生向け情報▼

<https://www.fse.ynu.ac.jp/students/index.html>

※上記ページに学務情報システムや同システム操作説明書へのリンクがあります。

2024 Graduate School of Engineering Science Procedures for Course Registration (Spring Semester)

1. Course Registration

(1) Please **pre-register** the courses you want to take **on YNU Learning Management System (YNU-LMS)**.

You can browse the documents of lectures and the messages from teachers, etc. after pre-registration. *Some courses may not use YNU-LMS.

How to use YNU-LMS: Tutorial for Students (YNU Information Technology Service Center)

(2) Please **register** the courses **on the Educational Affairs Information System (EAIS)** during the period of course registration.

You will not get grades unless you register in EAIS, even if you pre-register in YNU-LMS.

(3) Please submit **“Course Registration Plan” on YNU-LMS**.

“Course Registration Plan” must be approved by your supervisor.

Place to submit the Course Registration Plan (YNU-LMS)

Course Name : 【連絡専用】理工学系事務部教務課理工学府係[ZacOO11]

Lecture Name: 履修計画書／Course Registration Plan

Period of Submission: April 8 – 22, 2024

2. Schedule

◎Spring Semester

Course Registration : April 8 – 19, 2024

Revisions to Registered Courses : May 6 – 8, 2024

Cancellation of Registered Courses : May 13 – 17, 2024

*The EAIS is not available, if there are some registration errors.

* The period of system accessible are from 9:00 to 23:00.

Note: Changes from previous semester

- The EAIS is also available on Saturdays and Sundays. (From Fall Semester in 2023)
- The new registration is possible in the period of revisions to registered courses, even if no courses are registered in the period of course registration. (From Fall Semester in 2023)
- Ending time has been extended from 21:00 to 23:00. (From Spring Semester in 2024)

* In addition to revising or canceling course registration in the Educational Affairs Information System, it is also necessary to resubmit the Course Registration Plan to the Graduate School of Engineering Science Section by **May 20, 2024** for Spring Semester on YNU-LMS.

- Make sure a copy of the Course Registration Plan is taken for personal use, and keep it in a safe place.

3. Details for Course Registration

For further details, refer to the Course Completion Guidelines distributed separately.

▼The Website of Graduate School of Engineering Science > Current Students ▼

<https://www.fse.ynu.ac.jp/english/students/index.html>

※ URL of the Educational Affairs Information System website, “How to use the Educational Affairs Information System” and “User IDs and initial passwords for student ICT service” are posted on the above website.

大学院生) 履修登録時の学生プロフィール入力

大学院生の皆さんが研究活動等を振り返るツールとして、YNU 学生ポートフォリオを導入しました。新学期、学務情報システムから履修登録する際、YNU 学生ポートフォリオにある**学生プロフィール**に入力していただきます。

学生プロフィールでは、春学期は**研究・生活行動**を自己チェックし、秋学期は**就業力**（社会に出てから必要な汎用スキル）を自己チェックします。自分の研究活動を見直したり、進路選択の際に利用できます。皆さんの大学院生活をより有意義なものにするツールとして活用してください。

2024年 4月
副学長（教育担当） 田名部 元成

履修登録の際、履修登録画面に進む前に、下記の通り学生プロフィールへの入力が必要になります（入力を済ませないと、履修登録ができません）。**入力には30分くらい時間がかかります**。3/27(水)から、土日を含め学外からも入力できます。なるべく**4/12まで**（履修科目の確定前）に、入力を済ませてください。（詳細は次頁参照）

■ 学生プロフィール：春学期の入力項目

① 緊急連絡先	緊急連絡用にメールアドレスと住所を入力します。なお、変更が生じた際は、随時更新してください。
② 研究・生活行動 自己チェックシート	前学期の研究活動や日常生活について、意識や行動を自分自身で確認するためのチェックシートです。この自己チェックを踏まえて、新学期の研究活動や日常生活のありかたを考えていただくのが目的です。 なお、皆さんが回答した内容は匿名で統計処理され、今後の教育改善の基礎資料としても活用します。皆さんの成績評価には影響しませんし、個人データとして公表することはありませんので、正直に回答してください。

■ 学生プロフィール：秋学期の入力項目

① 緊急連絡先	緊急連絡用にメールアドレスと住所を入力します。なお、変更が生じた際は、随時更新してください。
② 就業力自己チェックシート	自分の就業力（社会に出てから必要になる汎用スキル）を簡単に自己チェックできるシートです。回答結果はグラフ表示され、過去の回答結果も参照できます。定期的に自己チェックすることで、自分の強み、弱みを確認したり、今後の学業や学生生活において、どこを伸ばし、改善すべきなのか、考える材料にできます。

学生プロフィールの入力～履修登録の手順

所要時間は**約30分**ですので、入力の際は十分な時間を確保してください。

3/27から、土日を含め学外からも入力できます。なるべく**4/12まで**（履修科目の確定前）に、学務情報システム＞履修登録にアクセスして、入力を済ませてください。

1. 学務情報システムのログインページよりアクセスしてください。

2. ①「履修・成績情報」を押し、②次に「履修登録」を押してください。

学生プロフィール機能は、ログイン後の「履修登録」ボタンを押した際に入力画面に転送されます。学生プロフィールの入力が完了した後に、履修登録画面に転送されます。



3. 新学期に初めてアクセスする際：学生ポートフォリオの入力

① 緊急連絡先（メールアドレスと住所）を記入

登録内容を確認・編集し、「次へ進む」ボタンを押すと②に進みます。

② 研究・生活行動自己チェックシートに回答

回答を完了したら、「次へ進む」ボタンを押すと履修登録画面に進みます。

→ 履修科目が決まっているときは、履修登録を済ませます。

→ 後日履修登録する場合は、ログアウトします。

後日：学生ポートフォリオにアクセスする

学務情報システムにログインし、「ポートフォリオ」ボタンを押すと、アクセスできますので、自由に活用してください。

→ 「就業力自己チェック」の結果を確認できます。

Graduates) How to Fill out Student Profile at Course Registration

we have introduced the **YNU student portfolio** for graduates as a tool to help you look back on your research and other activities. In registering for courses for the new semester on the Educational Affairs Information System, you are asked to fill out a **student profile** in your YNU student portfolio.

In the student profile, you are expected to self-check your **Research and Lifestyle** during the spring semester and **Generic Skill** (versatile skills required for a working environment) during the fall semester. The profile can be used to review your research activities and as a reference when you are making career choices. We hope that you can use it as a tool to make your life at the graduate school more fruitful.

April 2024
Executive Director (Educational and Information) and Vice President
Motonari Tanabu

To register for courses, you must complete the following student profile before you move to the course registration screen. (Filling out the student profile allows you to register for courses.) **It will take approximately half hour to complete the student profile.** The System will be available from Wednesday, March 27, and make sure to complete it **during April 12** (before your course subjects are determined). For details, please refer to the next page.

■ Student Profile : Items to enter for spring semester

(1) Emergency contact information	Enter your email address and physical address as your emergency contact information. Please make sure to keep them up to date.
(2) Research and Lifestyle Self-check Sheet	This sheet is designed for you to self-check your awareness and behavior about your research activities and daily life in the last semester. Its purpose is to make you consider how to conduct your research activities and daily life in the new semester based on the self-check. Your answers are statistically processed anonymously and will be used as basic data for improving our education. We will neither use the result for your grading nor publish personal data, so please fill it honestly.

■ Student Profile : Items to enter for fall semester

(1) Emergency contact information	Enter your email address and physical address as your emergency contact information. Please make sure to keep them up to date.
(2) Generic Skill self-check sheet	This sheet is designed for you to quickly self-check your Generic Skill (versatile skills required for a working environment). Results are shown in graphs. You can also access your past results. A regular self-check will not only help you identify your strengths and weaknesses but also provide hints and tips to identify which areas of your abilities need further development or improvement to build your future academic career or enrich your campus life.

Student Profile: Course Registration Procedure

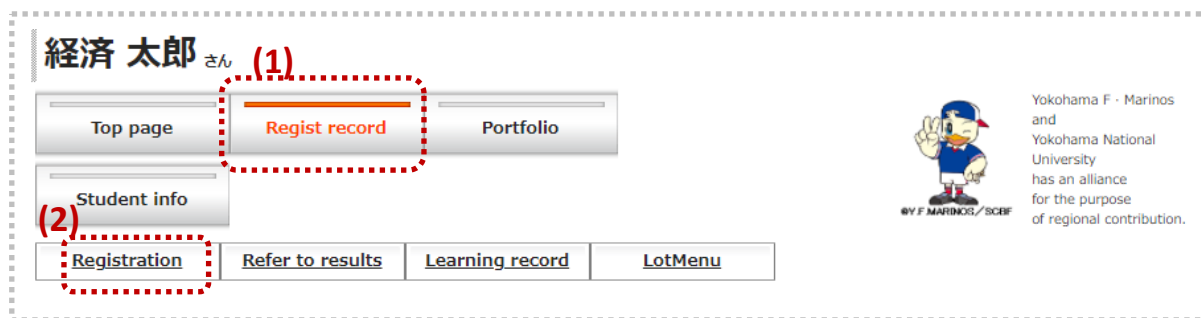
The student profile requires **approximately half hour** to complete. Please ensure that enough time is set aside to complete it.

You can enter data in your student profile from March 27. Please complete it during April 12 (before your course subjects are determined) by accessing Course Registration on the Educational Affairs Information System.

1. Access from the log-in screen on the Educational Affairs Information System.

2. Click (1) **Regist Record**, then click (2) **Registration**.

Log in and click Registration to transfer the student profile function to the input screen. When the student profile is completed, the registration screen opens.



3. When accessing for the first time in the new semester: filling in the student portfolio

(1) **Enter your emergency contact information (your email and physical addresses)**

Check and edit your registration, then click Continue to go to (2).

(2) **Answer the Research and Lifestyle self-check sheet.**

Fill it in and click Continue to open the course registration screen.

→ If your course subjects are determined, register for them.

→ If you wish to register for them later, log out.

How to access to your student portfolio later

To access your student portfolio, log in to the Educational Affairs Information System and click Portfolio. You can use the portfolio for an array of opportunities.

→ You can review the results for Employability Self-check there.

For queries on data entry, contact the Student Affairs Department (2nd floor, Student Center)

「履修計画書」、「研究指導計画書・研究計画書」について

(1) 様式について

学期ごとに履修計画を、年度ごとに研究計画を立てるにあたり、それぞれ以下の様式をお使いください。

○履修計画書

履修計画（指導教員の指導・助言のもと学生が作成）について記載【各学期提出】

○研究指導計画書・研究計画書

研究指導計画（指導教員が作成）、研究計画（学生が作成）について記載【各年度提出】

(2) 提出方法等

○履修計画書

作成方法：指導教員の指導・助言のもと、作成してください。

提出期限：各学期の履修登録期間最終日の翌日

提出場所：授業支援システム（様式データも下記からダウンロードできます）

講義名：【連絡専用】理工学系事務部教務課理工学府係[Zac0011]

授業名：履修計画書／Course Registration Plan

○研究指導計画書・研究計画書

作成方法：指導教員と十分な打ち合わせの上、作成してください。

先に「研究指導計画書」欄を指導教員に作成いただいでください。

上記「研究指導計画書」を踏まえ、「研究計画書」欄を作成してください。

提出期限：原則、各年度の4月末日（10月入学の場合は、10月末日）

提出場所：授業支援システム（様式データも下記からダウンロードできます）

講義名：【連絡専用】理工学系事務部教務課理工学府係[Zac0011]

授業名：研究指導計画書・研究計画書／Research Guidance Plan and Research Plan

“Course Registration Plan” and “Research Guidance Plan and Research Plan”

(1) Format

Student should make the course plan for each semester and the research plan for each academic year. Please use the following format.

○Course Registration Plan

Describe the course plan (created by the student under the guidance and advice of the supervisor)

【Submit each semester】

○Research Guidance Plan and Research Plan

Describe the research guidance plan (created by the supervisor) and

research plan (created by the student) **【Submit each academic year】**

(2) How to submit ,etc.

○Course Registration Plan

How to create :

Create under the guidance and advice of the supervisor

Deadline :

The day after the last day of the registration period for each semester

Submission place :

YNU Learning Management System (YNU-LMS)

Course name : **【連絡専用】** 理工学系事務部教務課理工学府係[Zac0011]

Lecture name : 履修計画書／Course Registration Plan

○Research Guidance Plan and Research Plan

How to create :

Create after sufficient discussion with the supervisor

1. Supervisor creates the “Research Guidance Plan” column

2. Student creates the “Research Plan” column based on the “Research Guidance Plan” above

Deadline :

In principle, the end of April of each year (in the case of enrollment in October, the end of October)

Submission place :

YNU Learning Management System (YNU-LMS)

Course name : **【連絡専用】** 理工学系事務部教務課理工学府係[Zac0011]

Lecture name : 研究指導計画書・研究計画書／Research Guidance Plan and Research Plan

XXXX年度(春学期・秋学期) 履修計画書

XXXX Academic Year (Spring / Fall Semester) Course Registration Plan

指導教員名 Supervisor's Name	承認日 Date

提出日 年 月 日
Date of Submission: _____/_____/_____

博士課程(前期・後期)(PED・TED・PSD・理学)プログラム Degree Program (Master / Doctor) Education Program (PED/TED/PSD/Science)	学籍番号 Student ID No.
専攻 Department	フリガナ 氏名 Name
コース・教育分野 Specialization	

・()はいずれか一方に○印をしてください。
Circle the relevant selection within the parenthesis.

○ 履修計画 Course Registration Plan

記載した科目は、学務情報システムから登録してください。通年科目は春学期に登録してください。
Register the courses listed in the Educational Affairs System. Year-long courses should be registered in [Spring Semester].

科目区分 ※ Course Type *	授業科目名 Course Name	担当教員 Instructor

※理工学府：学府共通科目、専攻共通科目、専門科目、スタジオ科目(PED)、モジュール構成科目(PED)、その他
* Graduate School of Engineering Science (2018-): Core courses, Major courses, Specialized courses, Studio courses, Module courses, and the Others.
※工学府：共通科目、専攻共通科目、専門科目、スタジオ科目(PED)、モジュール構成科目(PED)、PED基盤科目、その他
* Graduate School of Engineering(-2017): Core courses, Major courses, Specialized courses, Studio courses, Module courses, Foundation courses, and the Others.

XXXX 年度 研究指導計画書・研究計画書【大学院理工学府】

Research Guidance Plan and Research Plan 【Graduate School of Engineering Science】 in XXXX

日付 年 月 日
Date yyyy mm dd

入学月 Enrollment month		学籍番号 Student ID No.	
専攻 Department		フリガナ Furigana	
教育分野 Specialization		氏名 Name	
研究題目 Title of research			
期間 Period	年 月 yyyy mm	～	年 月 yyyy mm

研究指導計画書（指導教員は、学生に対して、この欄を使用し、研究指導の方法及び内容並びに一年間の研究指導の計画をあらかじめ明示する） Research Guidance Plan(filled in by Supervisor)

指導教員 Supervisor	

研究計画書（教員の研究指導計画書を踏まえ、学生が計画を作成する。）
Research Plan (to be filled in by students)

--	--

2024年度 理工学府MPBL科目について

- 理工学府MPBL科目
 - PEDプログラム 必修科目（2022年度以降入学者）
 - MPBL科目では、ユニットが異なる学生5～8名でチームを構成し、特定の課題についてメンバーがそれぞれの観点から調査、考察、分析し、ファシリテータの支援のもと、チームの学生同士による討論によりグループ学習を行います。
- 理工学府MPBL科目担当教員
 - 取りまとめ教員 市毛 弘一 (ichige-koichi-wf@ynu.ac.jp)
 - ファシリテータ担当教員
- **第1回授業**
 - 4月11日（木）5限 場所：C301教室
 - 初回授業でチーム分けを行いますので、履修者は必ず出席してください。
- 第2回～第14回授業
 - 各チームに分かれて授業（グループ学習）を行う。
- 第15回授業
 - 7月25日（木）5限 場所：後日連絡
 - 各チームのグループ学習の成果を発表会（各チームのプレゼンテーション）を実施する。
- 連絡事項等は授業支援システムを用いて周知します。

Multi-disciplinary Problem Based Learning in Graduate School of Engineering Science

- Multi-disciplinary Problem Based Learning in Graduate School of Engineering Science
 - Students in the PED program are required to take this class and earn credits to complete the master's program (* Applies to students enrolled after 2022)
 - Students will belong to a group (5~8 members) with a specific MPBL theme. The students in the same group will cooperate to analyze the problem(s) suggested in the PBL theme and discuss on their new ideas to solve the problem(s) with the supports by a facilitator (a teacher). At the final class, the students will have a presentation on their ideas.
- Facilitators
 - Prof. Koichi ICHIGE (ichige-koichi-wf@ynu.ac.jp)
 - Several facilitators will support the groups.
- 1st class
 - 1st class will be held on April 11, from 16:15 to 17:45, at Room C301 (Lecture Hall C (Eng.), CAMPUS MAP S5-9).
 - Students who take this class are requested to attend the 1st class. Members of each group will be announced.
- 2nd ~14th classes
 - Each group will do group works with a facilitator.
- 15th class
 - 15th class will be held on July 25, from 16:15 to 17:45. The room number will be announced later.
 - Students will have a presentation on their ideas.
- Learning management system (LMS) will also be used for the communication between students and facilitators.

本学理工学部在籍中に 大学院理工学府の科目を履修した学生へ

本学理工学部在学中に大学院理工学府の科目を履修した学生は、単位認定を希望する場合は、以下のとおり申請してください。

単位認定申請方法

「先取履修科目の単位認定申請書」に必要事項を記入の上、授業支援システムで提出してください。

申請書様式は授業支援システムからダウンロードできます。

● 申請期間

4月8日（月）～19日（金）

●申請先：授業支援システム

講義名：【連絡専用】理工学系事務部教務課理工学府係

授業名：（該当者のみ）先取履修した科目の単位認定申請

※申請期間内に申請しない場合は、単位認定されません。

- 単位認定が承認された科目は、10月上旬に成績表（成績証明書、学務情報システム）に反映されます。
- 「認定」された単位はGPAの計算対象外となります。

大学院理工学府 インターンシップ報告書 Graduate School of Engineering Science Internship Report

この報告書は理工学府の授業科目としてインターンシップを行う際、インターンシップ実施後に履修登録する場合は履修登録時に、実施前に履修登録する場合は実施後に理工学府係へ提出してください。

To take part in internship as a course of the Graduate School of Engineering Science, it is necessary to submit this Internship Report to the Graduate School of Engineering Science Section, at the time of course registration when the course is registered after implementation of the internship, and after implementation of the internship when the course is registered prior to implementation.

課程 (前期/後期) Program (Doctoral or Master's)		授業支援システムで提出してください。 提出場所および報告書様式掲載場所 講義名: 【連絡専用】理工学系事務部教務課理工学府係[Zac0011] 授業名: インターンシップ報告書/ Internship Report	生の場合は右欄に○ "O" in the right column if you an international student.
専攻・教育分野・ プログラム(TED/PED/PSD/理学) Department/Specialization/ Program		Please submit this report by YNU-LMS. Course Name: 【連絡専用】理工学系事務部教務課理工学府係[Zac0011] Lecture Name: インターンシップ報告書/ Internship Report	分 Speciali n プログラ ム Program
学籍番号 Student No.	フリガナ 氏名 Name		指導教 員 Supervis or
履修科目 Course	時間割コード Course Code		単位数 Number of Credits
	科目名 Course Name		
PEDの学生でスタジオ代替す る場合 Substitution with A Studio Course (PED Student)	代替科目の時間割コード Substitute Course Code		代替単位数 Number of Substitute Credits
	代替科目名 Substitute Course Name		
期 間 Period	~		
実習内容 Description			
国内/海外 (いずれかに○) In Japan/Overseas (Circle the applicable)	国内 In Japan	海外【※1】 Overseas [*1]	両方(国内+海外【※1】) Both (In Japan + Overseas [*1])
インターンシップ先 情報 Place of Internship	機関名・実習部署名 Name of Organization/Department		
	分類(いずれかに○) Category (Circle the applicable)	営利企業 Profit-making Company	非営利企業 Non-profit Company
			教育・研究機関 Educational/Research Institution
インターンシップ先住所 Address of Place of Internship			
国内の場合 In Japan	都道府県 Prefecture		
	都道府県以下 Address		
海外の場合 Overseas	国名 Name of Country		
	国名以下 Address		
海外の場合 ビザの種類(いずれかに○) Overseas: Type of Visa (Circle the applicable)	なし No Visa	観光 Tourist	学生 Student
	その他 Others	具体的に () Specify it ()	
報酬(いずれかに○) Compensation (Circle the applicable)	報酬有無 With or Without Pay	有 With	無 Without
	報酬内訳 Breakdown	実費・交通費 Actual Cost/ Travel Cost	賃金・報酬 Wage/ Compensation
			把握していない Not Sure
			両方(実費・交通費・賃金・報酬) Both (Actual Cost/Travel Cost and Wage/Compensation)
保険加入状況(わかる範囲で加入しているものに○) State of Insurance (Circle the applicable, as far as you can tell)			
学生個人で加入 Taken out personally by the student	災害傷害保険 Disaster and accident insurance	大学が加入 Taken out by the University	災害傷害保険 Disaster and accident insurance
	賠償責任保険 Liability insurance		賠償責任保険 Liability insurance
	医療保険 Health insurance		医療保険 Health insurance
	生命保険 Life insurance		生命保険 Life insurance
インターンシップ先が加入 Taken out by the provider of the internship	災害傷害保険 Disaster and accident insurance	把握していない Not sure	
	賠償責任保険 Liability insurance		
	労災保険 Workers' compensation insurance		
	その他 Others		

※1: 海外の場合は、授業支援システム内に掲示している「海外渡航時の手続きについて」も併せて確認してください。

When the internship takes place abroad, please also confirm "Procedures for overseas travel" in YNU-LMS.

これに加え、3ヶ月未満の滞在は、外務省海外旅行登録「たびレジ」へ、3ヶ月以上の滞在は在留届電子届出システム「外務省ORRnet」へ登録してください。

In addition, each stay of shorter than 3 months and stay of no shorter than 3 months should be registered with the "Tabi- Regi (Travel Register)" system and with the ORRnet (Overseas Residential Registration) system of (<https://www.ezairyu.mofa.go.jp/>) the Ministry of Foreign Affairs of Japan, respectively.

以下記入欄について、一つの「セル」で改行したい場合は、[Alt]キーを押しながら、[Enter]キーを押して改行してください。
To begin a new line in the same cell below, press [Enter] while holding [Alt].

受入機関(企業・団体・大学等)・部署の概要 Outline of the Host Organization (Company, Organization, University, etc.) and Department
実習内容(具体的に) Description of the Internship (In specific terms)
実習の成果、感想、自分の研究及び今後の進路へ向けて参考になったこと Outcomes of, and Comments about, the Internship, and How It Can Help You with Your Research and Future Career
自己評価と総括 Self-evaluation and Summary

この個人情報、実習内容の把握及び関連する調査統計にのみ使用し、その他の目的には使用しません。

This personal information will be used only for collecting information about the internship and conducting related statistical analysis and will not be used for any other purposes.

大学院生の学術論文への貢献について

理工学府長 梅澤 修

大学院生 各位

新たに大学院生となった皆さん、入学おめでとうございます。これから勉学ならびに研究に励み、充実した学生生活を送ることを祈念します。また進学した皆さんには、さらに充実した研究を行い、修了までに素晴らしい成果を上げると共に、研究者として大きく成長することを期待します。

近年、グローバル化に伴って、世界中の国々が世界を相手に活動することが求められるようになりました。そのような状況下では、個人の経歴や能力を示す共通指標として、学位の重要性がますます高まっています。重要な研究成果を上げたことに対して授与される博士号や修士号は、将来にわたり、皆さんの活動を支える重要な称号となるはずです。修了に向けて、精一杯頑張ってください。

さて、皆さんもご存知のように、学術的な研究は、単に自らがそれを行っただけで完結するものではありません。その目的、過程、結果、考察をまとめた学術論文を権威ある学術ジャーナルに発表することで、初めて国内外に正しく認知され、個人の業績となります。またこのことが公的資金を用いた研究の社会還元の一つとなります。このような学術論文は、単に投稿すれば載るというものではなく、匿名の査読者による厳しい審査をパスすることで初めて掲載されます。博士課程後期の学生は、学位を取得するために、学位論文の執筆に加え、その内容を裏付ける学術論文の執筆、投稿、掲載が求められます。博士課程前期の学生もこれに準じ、同様の学術論文の執筆、もしくはこれに貢献することが望まれます。特に、上記のようなグローバル化が進む現代にあって、その価値は以前にも増して高まっており、学生個人の評価、ひいては大学全体の評価にもつながっています。

以上のような背景から、工学府の博士課程前期では平成 29 年度より、学術論文を発表、もしくはこれに貢献した学生を、修了時に特に顕彰することとしました。理工学府でも継続します。さらに、学業優秀者表彰、日本学生支援機構大学院第一種奨学金返還免除などの評価においても、これを最重要評価項目としています。

以上

令和6年4月

学生各位（1年生を除く）

情報化統括責任者（CIO）

令和6年度学生への情報セキュリティ教育（e-learning）の実施について（通知）

標記のことについて、下記のとおり実施します。

昨今、情報セキュリティインシデントが多発していることに鑑み、すべての学生に情報リテラシーを身につけていただく必要があることから、令和6年度情報セキュリティ教育計画により、本学では年に1回の受講が義務づけられています。

趣旨をご理解の上、期限までに受講されますよう、よろしくお願いいたします。

記

1. 実施期間：令和6年5月1日～令和6年12月31日
2. 授業支援システムよりログインしてください。

<https://lms.ynu.ac.jp>

YNU 情報セキュリティ教育（学生用）

日本語版、英語版いずれかを受講し、テストを修了すること。

授業支援システム モバイル版



【本件に関する問合せ先】
各学務窓口

4/2024

Dear students,

Chief Information Officer (CIO)

Information security education for students 2024
(E-learning) implementation (notification)

In light of the frequent occurrence of information security incidents in recent years, in order to make students acquire information literacy for all students, it is a course obliged to attend once a year by the Information Security Education Plan of 2024. Please understand the purpose and take lecture by the deadline.

1. Implementation Period: May 1, 2024- December 31, 2024
2. Please login from the YNU LMS.
<https://lms.ynu.ac.jp>

YNU Information security education (for students)

Take either the Japanese or English version and complete the completion tests.

the YNU LMS.mobile.Ver



【Inquiries on this matter】
Each college's Student Affairs Office

学生支援課からのお知らせのご案内

在学生向けポータルサイト

学生生活ハンドブック、オンライン掲示板、LMSなどのリンクが集まっていますのでブックマーク登録をお願いします。

学生のためのシステムサイトマップ(ポータルサイト)はこちらです。

<https://www.ynu.ac.jp/student/>



内容

- ◎ Microsoft365、授業支援システム、学務情報システム、
オンライン掲示板、安否確認システム
- ◎ 学生生活ハンドブック
 - ・履修・授業
 - ・就職・キャリア
 - ・問い合わせ・相談窓口
 - ・台風接近や地震等が起きたら
 - ・学生寮・施設等案内
 - ・学則・学務関係規程
 - ・各種申請・手続
 - ・クラブ・サークル活動
 - ・その他
 - ・授業料・奨学金
 - ・国際交流・留学
 - ・学生生活サポート
 - ・情報システム関係

新入生向け学生生活案内(学生支援課からのお知らせ)

「学生支援課からのお知らせのご案内」は、こちらに掲載しています。

<https://www.ynu.ac.jp/campus/guide/handbook/index.html>



掲載内容

1. 横浜国立大学の経済支援制度についてのお知らせ
2. 学生相談窓口のご案内
3. 通学定期券について
4. キャリア・サポートルームについて
5. 履修管理アプリ・時間割管理アプリ等に関する注意喚起
6. 新入生のみなさんへ 学生生活の注意事項《気をつけたい10のこと》関連リンク集
7. キャンパス・サポーター(障がい学生支援)募集
8. 自治会町内会に加入しましょう!(町内会について、横浜市・横浜市町内会連合会チラシ)
9. 住民票を移したら新しい生活のはじまり(総務省チラシ)
10. お互いの心と体を大切にするために(性暴力等防止啓発パンフレット)
11. 感染症 HANDBOOK (国立大学保健管理施設協議会パンフレット)
12. 学生証を持って美術館・博物館へ行こう!(各館からのチラシ)

履修登録に関する情報が <https://www.ynu.ac.jp/campus/schedule/register.html> に掲載されています。必ず参照のうえ、指定期日までに確実に履修登録を行ってください。

履修登録期間は以下ウェブサイトをご確認ください。

YNU→教育・学生生活→学事暦・授業関連情報→在学生専用 Y's ネット→学務情報システム

https://www.ynu.ac.jp/campus/student_only/affairs_system.html

※システム利用時間は**9時~23時**となっていますのでご注意ください。

2024年度学生定期健康診断のお知らせ

横浜国立大学保健管理センター

全学生を対象(研究生・科目等履修生・聴講生を除く)に定期健康診断を下記の日程で実施します。健康診断は健康の保持、疾病の早期発見に役立ちます。必ず受診するようにしましょう。

1. 内容 問診票記入、身長・体重測定、視力検査、聴力検査(会話法)、血圧測定、尿検査、胸部X線撮影、内科診察(聴診なし)
2. 場所 **教育文化ホール 大集会室** (キャンスマップS1-②) ※横浜国立大学内の施設です。新入生の方はご注意ください。
3. 日程

実施日	対象者	受付時間	
		午前	午後
4月8日(月)	男子	10:00~12:15	13:30~16:00
4月9日(火)	男子	10:00~12:15	13:30~16:00
4月10日(水)	女子	10:00~12:15	13:30~16:00
4月11日(木)	男子	10:00~12:15	13:30~16:00
4月12日(金)	女子	10:00~12:15	13:30~16:00
4月15日(月)	女子	10:00~12:15	13:30~16:00
4月16日(火)	男子	10:00~12:15	13:30~16:00
4月17日(水)	男子	10:00~12:15	13:30~16:00
4月18日(木)	女子	10:00~12:15	13:30~16:00
4月19日(金)	男子	10:00~12:15	13:30~16:00

4. 注意事項

- ① **学生証がないと受診できません。必ずお持ちください。**
- ② 胸部X線撮影は、Tシャツ(ボタン・金具・プリントのないもの)1枚のみ着用し行います。
- ③ 妊娠の可能性のある学生は胸部X線撮影は行いません。必ず受付に申し出てください。
- ④ 2024年度の上記日程における健康診断証明書は、5月24日(金)から証明書自動発行機で発行できます。
- ⑤ **前年度(2023年度)の健康診断証明書は、5月8日(水)まで発行します。**
- ⑥ 新入生で受診できない場合は、外部医療機関で受けて、7月1日(月)までに健康診断証明書(写し)を所属学部等の学務担当係に提出してください。
- ⑦ 受診者全員に結果を通知しますので、6月3日(月)以降、所属学部等の学務担当係まで取りに行ってください。
- ⑧ 健康診断実施日には、保健管理センターでの一般診療は休診となります。

※受診票・問診票は、健康診断及びその集計に用います。健康診断に関する個人情報は、第三者への漏えいのないよう厳重に管理いたします。
※ご本人以外に、本学保健管理センタースタッフ及び本学の健診に係わる学外の医療機関がこの情報を共有しておりますことをご了承ください。
※結果については、今後の健康管理に役立てるため個人が特定できないよう匿名化した上で学会・論文等で報告することがあります。
この調査にご自身の結果が加わることを希望されない方は申し出てください。

胸部X線検査について

※学校保健安全法施行規則の改定に伴い、胸部X線検査の対象者は第1学年のみとなりました。しかし、感染症の早期発見及び拡大防止、並びに胸部X線検査結果が健康診断証明書の必須項目であることより、本学では、今後も胸部X線検査を全員を対象として実施いたします。
※どうしても胸部X線検査を希望されない方は、申し出てください。ただし、胸部X線検査を受けないと健康診断証明書は発行できません。

Notice Regarding the 2024 School Year Student Regular Health Exam

YNU Health Service Center

The Annual Health Examination is given to all students (excluding Research students (kenkyusei), Accredited auditors (kamokuto rishusei), and Auditors (chokosei)) in April 2024.

1. Contents: Filling in a medical questionnaire, measurement of height and weight, vision test, hearing test (by interview), measurement of blood pressure, Urinalysis, chest X-ray test, and medical check by doctors

2. Place: **Education and Cultural Hall** (campusmap S1-②) ※Please make sure it is the facility of YNU in campus.

3. Schedule

Date	Eligible Person	Time	
		AM	PM
April 8, Mon	Men	10:00~12:15	13:30~16:00
April 9, Tue	Men	10:00~12:15	13:30~16:00
April 10, Wed	Women	10:00~12:15	13:30~16:00
April 11, Thu	Men	10:00~12:15	13:30~16:00
April 12, Fri	Women	10:00~12:15	13:30~16:00
April 15, Mon	Women	10:00~12:15	13:30~16:00
April 16, Tue	Men	10:00~12:15	13:30~16:00
April 17, Wed	Men	10:00~12:15	13:30~16:00
April 18, Thu	Women	10:00~12:15	13:30~16:00
April 19, Fri	Men	10:00~12:15	13:30~16:00

4. Reminders

- ① You must have your **Student ID** to take the examination.
- ② Please bring or wear T-shirt with no buttons, metallic parts, prints. ←For chest X-ray test
- ③ Students who may be pregnant should say so on the day of the test. They will not be given the chest X-ray test.
- ④ If you take the examination during the above period, Health Examination Certificates will be issued by the automatic certificate issuing system from May 24 (Fri).
- ⑤ **Health Examination Certificates based on the results of the previous school year's examination will be issued until May 8 (Wed).**
- ⑥ If you are new students entering in this school year and cannot avoid missing the Student Health Examination, you must be examined at an external medical institution and submit the medical examination certificate (copy) to the academic affairs representative of your department by July 1st (Mon).
- ⑦ Everyone will be informed of their results. Please pick them up from the administration department of your college or graduate school after June 3rd (Mon).
- ⑧ The Health Service Center will not be open for medical care on the day of the Health Examination.

※The medical consultation and interview forms will not be used for any purposes other than the Health Exam and its summary.
※We strictly manage all medical and other information related to the Health Exam so that it is not disclosed to a third party.
※Please be aware that this information will also be used by Health Service Center staff and external medical facilities involved in this examination.

About the Chest X-ray test

※According to the revisions to the Enforcement Regulations of the School Health Law, from April 1, 2005, students are only required to have the chest X-ray test during their first year instead of all years. However, for the early detection and prevention of infectious diseases and because the chest X-ray test results are required for the Health Examination Certificate, YNU will continue performing chest X-ray tests for all students.
※ Please inform us if you do not wish to undergo the chest X-ray test for any reason.
(Notice: You will not be issued a Health Examination Certificate when you do not have the chest X-ray test).

通学定期券について

【令和5年度以降入学生】

通学定期券購入の有無にかかわらず、令和5年度以降に入学するすべての正規生は、学生証裏面の磁気テープの下に、「通学定期乗車券発行控シール」を貼ってください。

「通学定期乗車券発行控シール」は剥がしたり、貼り直したりしないでください。



以下は、通学定期券購入希望者のみへのご案内となります。

通学定期券は、通学を目的とする場合に現住所から大学までの最短区間の購入ができます。通学定期券の購入希望者は、以下の説明をよく読み、目的やルールを正しく理解したうえで、適正な通学定期券を購入し、利用してください。

【通学定期乗車券発行控シールの記入・利用について】

- 記入には、黒ボールペンを使用してください。ラバー等で簡単に消せるペンや鉛筆は使用しないでください。
- 通学定期券の購入希望者は、鉄道会社窓口等で通学定期券を購入する前までに、通学定期券についての下記説明をよく読み、通学定期券の購入は通学目的のみに限定されることや、通学定期券が認められる通学経路に関するルール等を正しく理解したうえで、大学へ届け出ている住所(※)、通学区間を記入し、鉄道会社の窓口等で、裏面に住所・通学区間を記入済みの学生証を提示して通学定期券購入手続きを行ってください。
※「大学へ届け出ている住所」とは、入学手続き時に「学籍登録カード」に記入した学生本人の住所のことです。入学手続き時に住まいが決まっておらず「学籍登録カード」に記入できなかった場合は、履修登録時に学務情報システムで住所を登録してください。その後引っ越し等で住所変更があった場合は、教務企画課窓口(学生センター2階7番窓口)又はメール(メール(詳細は学務情報システム内『学生基本情報』ページを参照)で速やかに変更してください。

【通学定期券の購入目的、対象者について】

- 通学定期券は、通学を目的とする場合に限り、現住所最寄りの駅又はバス停 から 大学最寄りの駅又はバス停 までの最短区間の経路で購入ができます。
- 正規課程以外の学生(研究生・科目等履修生・特別聴講学生等)は通学定期券を購入できません。
- 大学まで徒歩圏内の住所の場合は、通学定期券を利用することはできません。

【著しく迂回となる経路について】以下の場合は、著しく迂回となる経路と考えられます。

- ・ 住所最寄駅が相鉄線の星川、和田町、上星川、西谷、鶴ヶ峰駅の方が横浜駅を最寄駅とすることや横浜駅を通

るルートを経路とすること

・羽沢横浜国大を通過して横浜駅を最寄駅とすること、横浜駅を通過して羽沢横浜国大駅を最寄駅とすること

【最寄駅について】

- 本学の最寄駅は、以下のとおりです。
 - ◇ 鉄道：三ツ沢上町、羽沢横浜国大、和田町、上星川
 - ◇ バス：本学内のバス停、岡沢町、釜台住宅第2、釜台住宅第1、ひじりが丘、横浜新道
- 横浜駅からバスを使う方のみ・・・横浜駅から本学までバスで通学する場合（著しく迂回とされない経路に限る）に限っては、横浜駅を通学定期券の最寄駅とすることができます。これは、横浜駅から本学最寄りのバス停までは複数のバス会社が運行していることや、運行本数から、横浜駅から本学最寄りのバス停までは特定のバス会社の定期券を購入することなくその都度バス乗車運賃を支払うことが可能なように設定しているものです。

【不正利用について】

大学へ届け出ている住所以外を学生証裏面シールに記入し、通学定期券を購入すること、アルバイトや就職活動等の通学以外の目的で通学定期券を購入すること、最寄駅もその先の駅も同じ料金だから、便利だからといった理由により最短区間以外で通学定期券を購入することは不正購入にあたります。不正利用は、罰金が科されたり、本学学則による懲戒処分の対象となったりするばかりか、本学の全学生に対する発行停止の措置がとられることもあります。学生であれば自由な目的で自由な区間の通学定期券の購入が認められているわけではありません。通学定期券購入のルールを正しく理解したうえで、適正な通学定期券を購入し、利用してください。

【通学経路変更の場合】【シールの通学定期券発行控欄が埋まった場合】【シールが汚損した場合】

学生証を持参のうえ、学生センター2階3番窓口で手続きしてください。

【学生証の再発行】【転居により住所が変更となった場合】

学生センター2階7番窓口で再発行/住所変更手続きをしてください。住所変更手続きはメールでも行えます（詳細は学務情報システム内『学生基本情報』ページを参照）。

【通学証明書】

多くのバス会社では、学生証及び適正に記入された学生証の裏面シールにより通学定期券を購入可能ですが、ごく稀に学生証のほかに「通学証明書」が必要な場合があります。通学証明書が必要となる場合は、学生センター2階3番窓口で申請してください。発行は、申請の翌々営業日の正午以降（例えば申請が月曜日であれば水曜日の正午以降、申請が金曜日であれば火曜日の正午以降）となります（申請と受取には学生証が必要となります）。

【通学定期乗車券発行控シール記入例】

学籍番号	○○○○○○○	氏名	○○ ○○			
現住所	神奈川県足柄下郡真鶴町○○○					
通学区間	真鶴 - 横浜	横浜駅西口 - 国大中央				
発行控	発行年月日	期間	発行駅	発行年月日	期間	発行駅

- ・「現住所」欄には、大学へ届け出ている住所を記入
- ・「通学区間」欄には、現住所最寄りの駅 から 大学最寄りの駅 を記入。鉄道とバスは分けて記入してください。

最寄駅と本学間の通学路、各門周辺は住宅が多くあります。通学の際は、近隣の方の生活環境に十分配慮し、横に広がらないよう歩く、静かに話す等、国大生として良識ある行動をお願いします。

Student Commuter Pass

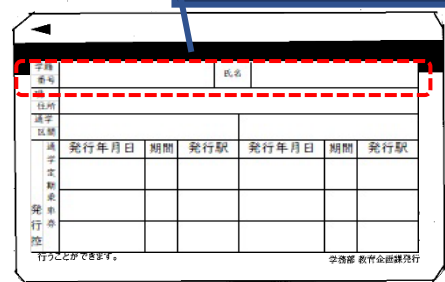
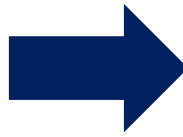
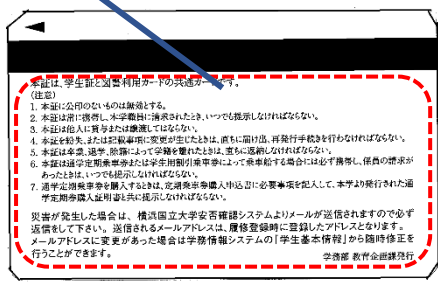
[Students entering the University in or after AY 2023]

All students entering the University in or after AY 2023 should place “通学定期乗車券発行控シール” (student commuter pass issuance sticker, or pass sticker) on the backside of their student ID card, below the magnetic strip, regardless of whether they purchase a commuter pass.

The pass sticker must not be removed or repositioned once placed on the student ID card.

Place the pass sticker so as not to overlap the magnetic strip.

Write your student number and full name.



Information for students who wish to purchase a student commuter pass is listed below.

A student commuter pass can be purchased only for the purpose of travel to and from the University, and covers the shortest route between the student's home and the University. Students wishing to obtain a commuter pass should carefully read and understand the information on its purpose and use before purchase, and be sure to buy and use the commuter pass in the manner stipulated.

[Filling out and using “通学定期乗車券発行控シール” (pass sticker)]

- Use a black ball point pen to fill out the pass sticker; do not use an erasable pen or pencil.
- Read the information below before purchasing your student commuter pass, and be sure to understand that its use is restricted to commuting to and from the University and that travel routes are limited. The commuter pass can be purchased at railway stations or other sales outlets by presenting your student ID card with the required information filled in (i.e., your address registered with the University and the commuting route).

Note: The “address registered with the University” refers to the student’s address written on the enrollment registration form submitted at the time of enrollment. If you did not have an address at the time of enrollment and left the address blank, please register your current address on the Educational Affairs Information System when completing course registration. If you move after having registered an address, promptly report the change of address to the Educational Affairs Division (Service Desk No. 7 on the 2nd floor of the Student Center) or send an email to the address provided on the Student Info page of the Educational Affairs Information System.

[Purpose and eligibility of a student commuter pass]

- Students can purchase a commuter pass solely for the purpose of commuting to and from the University, limited to the shortest route between the nearest railway station or bus stop to home and the nearest railway station or bus stop to the University campus.
- Students who are not enrolled in a regular program (e.g., research students, credited auditors, and special audit students) are not eligible for a student commuter pass.
- Students living within walking distance to the University campus are also not eligible for a commuter pass.

[Inappropriate detour routes]

The following cases are considered inappropriate detour routes.

- Students whose nearest station to their home address is Hoshikawa, Wadamachi, Kami-hoshikawa, Nishiya, or Tsurugamine of the Sotetsu Line specifying Yokohama Station as the nearest station or choosing

a route through Yokohama Station.

- Students bypassing Hazawa Yokohama-kokudai designating Yokohama as the nearest station, or bypassing Yokohama specifying Hazawa Yokohama-kokudai as the nearest station.

[Railway stations/bus stops close to the University]

- The railway stations/bus stops close to the University are as follows:
 - ◇ Rail: Mitsuzawakamicho, Hazawa Yokohama-kokudai, Wadamachi, Kami-hoshikawa
 - ◇ Bus: On-campus bus stops, Okazawacho, Kamadai-jutaku-daini, Kamadai-jutaku-daiichi, Hijirigaoka, Yokohama-shindo
- Students taking a bus from Yokohama Station:

Students taking a bus from Yokohama Station to the University (by a route not considered an inappropriate detour) can designate Yokohama Station as the nearest station for their commuter pass. In doing so, students can take any of the buses operating between Yokohama Station and the bus stops nearest the University and pay for each ride, and not be bound to a single bus company from which they purchase their commuter pass, as there are multiple bus companies operating from the Yokohama terminal.

[Fraudulent purchase and use of a student commuter pass]

Fraudulent purchase and use include purchasing a commuter pass

- with a student ID card giving an address different from the one registered with the University
- for use other than travel to and from the University (e.g., travel to a part-time job or job-hunting activities)
- for a route that is not the shortest route for reasons of personal convenience (e.g., choosing a station one stop ahead of the nearest station to home simply because the fare is the same)

These acts can be subject to criminal indictment for fraud or disciplinary action under the University's regulations, and can even result in suspending the issuance of student commuter passes for the entire student body. Bear in mind that your student status does not mean you can purchase a student commuter pass for any purpose you please or for any route you choose. You should buy and use the commuter pass in line with the rules pertaining to the purchase and use of student commuter passes.

If your commuting route changes, or the space on your current pass sticker is full, or your current sticker is damaged, report to Service Desk No. 3 on the 2nd floor of the Student Center with your student ID card.

To apply for reissuance of your student ID card or to report a change of address when moving, go to Service Desk No. 7 on the 2nd floor of the Student Center. You can also report the change of address via email (for details, see the Student Info page of the Educational Affairs Information System).

[Certificate of Commute]

Bus companies generally sell student commuter passes based on the student ID card and the pass sticker on its backside (provided the information is complete), but in rare instances they may require a Certificate of Commute in addition to a student ID card. Students can apply for a Certificate of Commute, if needed, at Service Desk No. 3 on the second floor of the Student Center. The certificates are issued after 12:00 p.m. two business days after receiving an application. (For example, if you apply on Monday, you can receive the certificate after 12:00 p.m. on Wednesday; if you apply on Friday, you can pick up the certificate after 12:00 p.m. on Tuesday.) You are required to present your student ID card for application and pick-up.

[How to fill in the pass sticker]

	Student ID number		Name			
学籍番号	1234567		氏名 Kokudai Hanako			
現住所	Address 2-31-1 Ooka, Minami-ku, Yokohama					
通学区間	commuting route					
	Gumyoji - Yokohama		Yokohama Sta. West - Kokudai kita			
通学区間	発行年月日	期間	発行駅	発行年月日	期間	発行駅
発行控	Leave this space blank. (For use by station staff)					

· For “現住所 (current address),” enter the address registered with the University.

· For “通学区間 (commuting route),” enter the nearest railway station/bus stop to home and the nearest railway station/bus stop to the University.

Write the railway stations/bus stops separately.

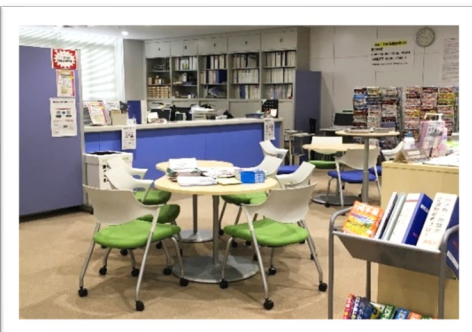
The routes between the railway stations/bus stops nearest the University and the University as well as the areas around the campus gates are residential areas. Students are expected to comport themselves in a manner befitting YNU students when traveling to and from the University; this means refraining from behavior that may disturb neighborhood residents (e.g., do not spread out and block paths, keep noise to a minimum).

YNU キャリア・サポートルーム

キャリアサポの学内限定情報やサービスを 活用して就活準備を進めよう！



学生センター3階のキャリア・サポートルームでは、以下のご利用ができます。
オンラインで利用が可能なものも多く電話やメールでの相談も受けていますので、場所を選ばずに支援が受けられます。



- 就職関連（公務員含む）情報の収集
 - ビジネス雑誌・新聞の閲覧
 - 就活本の貸出し
 - 卒業生の進路先／OB・OG名簿閲覧
- ※就活本の貸出しと卒業生の進路先／OB・OG名簿閲覧には学生証の提示が必要です。
<オンラインで収集や利用が可能なもの>
- 就職ガイダンス・講座
 - 求人・インターンシップ情報の閲覧
 - 就職相談（事前予約制）
 - 模擬面接（事前予約制）

▼利用方法の詳細は、下記ページをご参照ください（リンクをClick!）▼
「在学生の方へ」

<http://www.gakuseisupport.ynu.ac.jp/career/student/>

キャリア・サポートルーム（学生センター3階／就職支援係）

【開室】平日 8:30~12:45、13:45~17:00

【TEL】045-339-3117、3133 【E-mail】gakusei.shushoku@ynu.ac.jp



Get
しよう!

オリジナル就活手帳を2026卒にプレゼント!

就活お役立ち情報とスケジュール帳が一つになった、
横浜国立大学オリジナル就活手帳「YNU CAREER GUIDE BOOK」の2024年~2026年版を
2026年卒（新3年生・修士1年生）の希望者に、4月17日よりキャリア・サポートルームで配布します!

参加
しよう!

春学期就職ガイダンス（4/12, 4/16）対面開催!

就職活動のスケジュールや進め方などを解説する「就職ガイダンス」を開催します!
両日程は基本的に同じ内容ですが、後半で実施するビジネス社会の理解を深めるワークの協力企業は入れ替わります。
主に新3年生・修士1年生に向けた内容ですが、会場に余裕がある場合は全学年参加可能です。

4月12日（金）16:30~18:30

4月16日（火）16:30~18:30

内容：就活スケジュール・基本的な進め方の解説、ビジネス社会の理解を深めるワークなど

場所：附属図書館メディアホール



参加者全員プレゼント! 横浜国立大学オリジナル就活手帳「YNU CAREER GUIDE BOOK」
2024年~2026年版と、業界研究に役立つ「業界地図」を参加者全員にプレゼントします!

チェック
しよう!

授業支援システム, X, WEBサイトで情報をGet!

キャリア・サポートルームからの情報は、授業支援システム（就職支援係の【連絡専用】講義）や、公式X（旧Twitter）、就職支援 キャリア・サポートルームWEBサイトで随時配信しています。
今年度春学期に開催予定の就職ガイダンス・セミナー等の日程は、裏面（2頁目）に記載していますが、詳細は授業支援システムや公式X、WEBサイトでご確認ください。

▼就職支援 キャリア・サポートルームWEBサイト

<http://www.gakuseisupport.ynu.ac.jp/career/student/>



▼公式X @ynu_caree



YNU 就職ガイダンス・セミナー等日程

(2024年4月～2024年6月)

日付	方法	カテゴリ	説明型	体験型	参加企業	行事名
4月	12日 金	対面	全般	★	○	就職ガイダンス春学期 (16:30-18:30) 附属図書館メディアホール 就職活動のスケジュールと基本的な進め方を解説。 ビジネス社会理解ワークの協力企業以外は両日程同じ内容ですので、どちらかのみ参加でOK。
	16日 火	対面	全般	★	○	
	18日 木		自己分析	○	○	自己分析講座 就活における自己分析の重要性と方法をマイナビの講師が解説。ワークに取り組み理解を深めます。
	23日 火		全般	○	○	企業動向解説とこれからの選考対策講座 最新の企業動向と選考対策についてマイナビの講師が解説。
5月	9日 木		全般	○		インターンシップ総合ガイダンス インターン先の探し方、参加の際の注意点をリクナビの講師が解説。
	13日 月		業界・企業・仕事研究		○	仕事研究セミナー: 人事の本音～総合職・文系の仕事～ 総合職・文系での働き方や求められる人材など、異なる業界3社の人事担当者に「本音」を聞きます。
	14日 火		業界・企業・仕事研究		○	仕事研究セミナー: 人事の本音～総合職・理工系の仕事～ 総合職・理工系での働き方や求められる人材など、異なる業界3社の人事担当者に「本音」を聞きます。
	16日 木		選考対策	○	○	エントリーシート講座 選考の初期段階に求められるエントリーシートの書き方をワークを交えながらリクナビの講師が解説。
	21日 火		業界・企業・仕事研究		○	(企業参加型)インターンシップセミナー 複数の企業がそれぞれの業界全体から自社・インターンシップについての説明会を実施。
	22日 水	対面	業界・企業・仕事研究		○	(企業参加型)インターンシップセミナー 大学会館4Fホール 複数の企業がそれぞれの業界全体から自社・インターンシップについての説明会を実施。
	23日 木	対面	業界・企業・仕事研究		○	(企業参加型)インターンシップセミナー 大学会館4Fホール 複数の企業がそれぞれの業界全体から自社・インターンシップについての説明会を実施。
	24日 金		選考対策	○	○	筆記試験・適性検査準備講座 早めの対策が効果的な筆記試験・適性検査の概要を理解し、代表的な適性検査(SPI)の模擬テストを体験できます。
	30日 木		選考対策	○	○	面接選考準備講座 夏インターンシップの選考に向けて、WEBと対面の面接選考の概要や対策準備についてリクナビの講師が解説。
6月	6日 木		業界・企業・仕事研究	○	○	業界・企業研究講座 業界・企業研究の方法についてワークを交えながらキャリア就活の講師が解説。
	27日		業界・企業・仕事研究	○		世界・日本トップクラス企業・優良企業の見つけ方講座 様々な情報源から企業を知り、理解を深める方法や、興味・関心から志望企業を広げる方法、認知度だけではない優良企業の探し方をダイヤモンド就活ナビの講師が解説。

時間 16:30～ ※一覧表に時間記載がないものは16:30開始で、終了時刻はイベントごとに異なります。

方法 無印: オンライン (ZoomによるLIVE配信) / 対面: 附属図書館メディアホール又は大学会館

※いずれの参加も**「授業優先」**のうえ、学業に支障がない範囲で参加してください。

※一覧に記載の内容は、変更となる可能性がありますので最新の情報を確認してください。

最新情報は、授業支援システム、公式X、キャリア・サポートルームWEBサイトからご確認ください。

<問い合わせ先>

キャリア・サポートルーム (学生センター3階/就職支援係)

045-339-3133 gakusei.shushoku@ynu.ac.jp

キャリアサポWEBサイト

<https://www.gakuseisupport.ynu.ac.jp/career/>



～充実したキャンパスライフのお手伝い～

理系女子学生の

応援
ネットワーク

YNU WIN

YNU Women Initiative Network

YNU WIN (YNU Women Initiative Network) では
主に理系の女子学生の皆さんを対象に、
大学生活や大学院進学、就職に役立つ情報
をメールにて配信しています。

ご登録のメリット

企業等で活躍するOGや女性研究者、博士女子学生による講演会・懇談会やシンポジウムなど、大学院進学を目指す、または現在大学院在籍中の理系女子学生に役立つさまざまな情報を受け取れます。

ぜひご登録ください！

ご登録は
こちらから



主催・企画 横浜国立大学ダイバーシティ戦略推進本部 男女共同参画部門
問い合わせ先 横浜国立大学ダイバーシティ推進室 sankaku.jimu@ynu.ac.jp

キャンパス・サポーター (障がい学生支援) 募集

障がいのある学生が障がいのない学生と同様に授業を受けることができるよう、支援をしてくれる学生を募集しています。



UDトーク誤変換修正、パソコンテイク、ノートテイク、板書テイク、対面朗読、手話通訳、教材のテキストデータ化、音声データの文字おこし、車椅子介助、移動ガイド、文献検索支援など



キャンパス・サポーター(障がい学生支援)にご登録いただきますと、支援依頼メールが届きますので、興味がありましたらご応募ください。

支援活動には、謝金をお支払いします。ご自分の授業予定に合わせて、活動可能な時間に協力してください。

キャンパス・サポーターへの登録は、右下のQRコードを読み取り、オンラインにてお申込みください。

サポーター向けの研修を企画しておりますので、是非ご参加ください。



支援活動を行う前に、傷害保険、賠償責任保険に必ず加入してください。

オンライン登録用QRコード



興味・関心のある方は障がい学生支援室(学生センター2階

③番窓口)までお気軽にお問い合わせください。

Tel: 045-339-3118

Email: shougai.shien@ynu.ac.jp



キャンパス・サポーターの先輩からの声

Q1 サポーターになろうと思ったきっかけは？

- ・ サークルの先輩からの紹介です。(理工学部4年)
- ・ 身近に聴覚障がいのある人や、支援をする人がいたことです。(経済学部3年)
- ・ 先生からの紹介です。(国際社会科学府2年)

Q2 どんな活動を担当している？

- ・ 聴覚障がいのある学生さん向けの支援です。利用学生の、いわば「耳」の代わりとなって、授業の会話の内容や先生が話す内容を二人のサポーターが手書きで文字におこし、情報の保障を行っています。(理工学部4年)
- ・ 聴覚障がいのある学生さん向けに、配信用の授業動画に字幕をつける作業を担当しています。(理工学部4年)
- ・ バリアフリーマップの作成や、車いす利用学生のための、昇降機(高さを変えられる車いす利用者用の机)が教室の正しい位置にあるか、スロープに通行の妨げになるようなものがないかの確認をしています。(経済学部3年)

Q3 サポーター活動をして、よかったと思うことは？

- ・ 自らの当たり前が当たり前でないということに気付き、受取手のことを考えた発話や表現を心がけるようになったことです。身の回りに目を向けるようになり、気付かなかった工夫に気付けるようになりました。(経済3年)

Q4 サポーター活動の中で難しいと感じることは？

- ・ 限られた時間内に、質の高い支援を行わなければならないので、特に初回は大変さを感じると思います。支援は複数人で連携して行うことが多いと思いますので、仲間を信頼しながら自分にできることをすることが大切です。(理工学府1年)

Q5 これからサポーター活動を始めてみようと思う方へのメッセージ

- ・ ぜひ一緒にみんなが過ごしやすい大学を作っていきましょう。タイピングスキルなどは後から身に着ければいいので、ぜひ少しでも興味があれば、登録してみてください。一緒に活動できるのを楽しみにしています。(経済学部3年)
- ・ 私も初めは緊張しましたが、ペアのサポーターさんや利用学生さんとの交流ができ、充実した活動ができると思います。(理工学部4年)



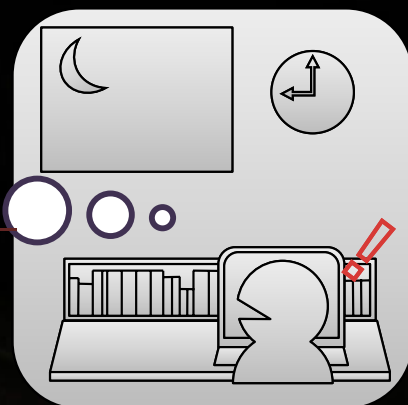
←先輩の声をもっと知りたい方はこちら



夜間（21時以降）・休日に大学内で居残る場合…

「居残届」を申請していませんか？

「今日も遅くなっちゃった」
「何か申請が必要だったような…？」



居残り電子管理システム

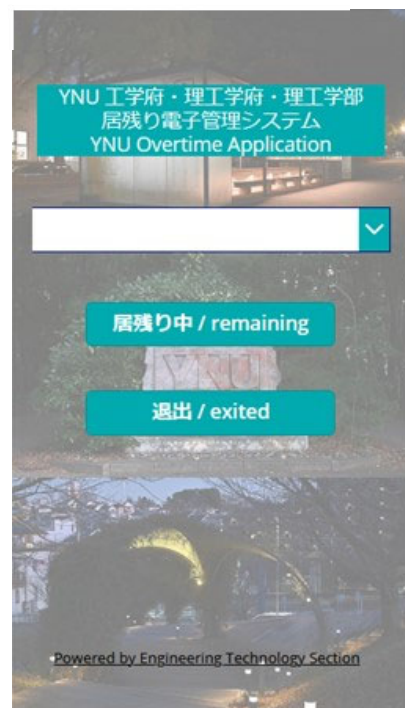
理工学府・理工学部

災害時、管理者へ在室状況が伝わります
「あなたの身の安全のため」在室をお知らせ下さい

本システムは

「Microsoftアカウントに
ログインする」だけで利用可能！

まずはPower Appsのアプリをインストール
iOS Android



理工学府長 梅澤 修 理工学部長 眞田 一志
理工学府・大学院教務・図書委員会 理工学部教務・厚生委員会
工学研究院等技術部

URL : <https://rms.ynu.ac.jp/>





2024年度4月期 新入留学生オリエンテーション

Orientation for New International Students in April 2024

本年4月に本学へ入学する全ての外国人留学生を対象に、下記のとおりオリエンテーションを実施いたします。外国人留学生の皆様が有意義な留学生生活を過ごせるよう、留学生生活・日本語教育並びに留学生向けの各種手続等について説明をいたしますので必ずご参加ください。

YNU will conduct an orientation for international students who enroll from April 2024. We will introduce you with living, studying Japanese and any other information necessary for your living in Japan. All international students newly entered this April are kindly asked to participate in this event.



日時: 2024年4月5日(金) 16:20~17:40

Date: April 5th (Fri), 4:20 PM – 5:40 PM

場所: 教育文化ホール大集会室 (キャンパスマップ S1-2)

Venue: Education and Culture Hall (Campus Map S1-2)

開催言語: 日本語(補助的に英語での説明あり)

Language: Japanese (Supplementary explanations in English)

内容(予定) Contents (Tentative):

在留資格 Necessary Procedures Regarding Status of Residence

医療・健康 Medical Care and Health Care

安全・保険 Safety and Insurance

交流・支援・イベント Exchange, support, and other events

日本語学習 Japanese language courses at YNU

留学生の就職活動 Career Support

経済支援制度 Financial Support Programs

※その他、グローバル推進課ウェブサイトにも情報を掲載します。

<https://global.ynu.ac.jp/support/orientation/>

*There will also be useful information on the Global Promotion Division's Website.

<https://global.ynu.ac.jp/en/support/orientation/>

JP



EN



海外渡航にあたって必要な手続きをまとめました。渡航前のご対応をお願いします。

Please follow the procedures below before traveling.

海外渡航者全員対象 For all overseas travelers

下記のいずれかを提出してください。Please submit one of the following.

○海外渡航届/ Notification of Overseas Travel

[フォーム URL](#) (授業支援システム内※で確認してください/ Can be confirmed in YNU-LMS)

上記フォームから WEB 上で送信してください。

大学へ出張申請を行う渡航、大学が実施するプログラムによる渡航等の場合に提出してください。

Please submit the application online from the above form in the case of a business trip of the laboratory, or travel under a program implemented by YNU.

○私事渡航届/ Personal Travel Notification

[フォーム URL](#) (授業支援システム内※で確認してください/ Can be confirmed in YNU-LMS)

WEB 上で送信するとともに、印刷したものを理工学府係へ提出してください。

私事渡航 (帰省、観光など) の場合に提出してください。

Please submit the application online and submit a printed copy to the Graduate School of Engineering Science Section in the case of a personal travel (Returning home, Sightseeing, etc.).

※授業支援システム内掲載場所/ Place of Form URL in YNU-LMS

講義名/ Course Name : 【連絡専用】 理工学系事務部教務課理工学府係[Zac0011]

授業名/ Lecture Name : 海外渡航関係/ Overseas travel

海外派遣事業※による派遣者のみ Only travelers by overseas dispatch project

○誓約書の提出/ Written Oath

様式は下記からダウンロードしてください。

必要事項を記入、署名・押印の上、理工学府係へ提出してください。

Please download the form from below.

Please fill out the required information, sign and seal the form, and submit it to the Graduate School of Engineering Science Section.

グローバル推進課 > 危機管理と海外安全情報 > 海外渡航に関する届出・手続き

Global Affairs Division > Crisis Management and Overseas Safety Information > Notification and Procedures for Overseas Travel

<https://global.ynu.ac.jp/studyabroad/safety/>

○海外安全講習（e-learning）の受講/ Overseas safety training (e-learning)

講義名 Lecture Title：海外安全講習 Overseas Safety Training Course [XRCRI19]

授業支援システムで仮登録して受講してください。

Please take the course after pre-registration with the YNU-LMS.

○OSSMA（危機管理アシスタントサービス）への加入/ OSSMA (Crisis Management Assistant Service)

加入方法等の詳細は下記をご参照ください。

Please refer to the following URL for details on how to join.

グローバル推進課 > 危機管理と海外安全情報 > OSSMA（危機管理アシスタントサービス）への加入について

<https://global.ynu.ac.jp/studyabroad/safety/>

※海外派遣事業とは？

「学生海外派遣事業における渡航前危機管理に関する指針」より以下抜粋

<https://global.ynu.ac.jp/wordpress/wp-content/uploads/2022/03/tokoumaekikikanri.pdf>

（海外派遣事業の定義）

第2 本指針の対象となる海外派遣事業は、次の各号に掲げるものをいう。

- （1） 本学又は本学の教職員が企画した研修、インターンシップ、学術渡航又は本学から奨学金等資金を得て海外渡航するもの
- （2） 日本政府、政府の外郭団体又は自治体等が企画した海外渡航事業で、本学が募集、参加者決定又は催行の一部に関与するもの

2 海外での学会参加については、当分の間、本学から奨学金を得て参加する場合を除いて、本指針の対象としない。

【参考】

横浜国立大学 国際戦略推進機構 グローバル推進課ウェブサイト

グローバル推進課 > 海外留学 > 危機管理と海外安全情報

<https://global.ynu.ac.jp/studyabroad/safety/>

海外渡航時の注意等が掲載されています。渡航前にご一読ください。

在留カード情報をご提出ください Request for Submission of Your Residence Card Information

いつ提出しないとイケないの？
When should I submit?



- ◆ 本学に入学してきたとき When you are newly enrolled at YNU;
- ◆ 在留期限を更新したとき When you extended the period of stay;
- ◆ 住所が変更になったとき When you changed your address;
- ◆ 資格外活動許可を得たとき
When you obtained permission to engage in activity other than that permitted under the status of residence previously granted, or
- ◆ その他、カードの記載情報が変更になったとき
Any other change was made on your residence card.

どうやって提出するの？
How should I submit?



QRコードを読み込んで、フォームに入力しご提出下さい。Please read the QR code, fill the form and submit it.

QRコードが読み取れない場合はこちら If the QR code is not available :

<https://reg18.smp.ne.jp/regist/is?SMPFORM=odlf-lcmioj-93336d03e96141a281559697913c2f69>

※登録する情報は、暗号化された通信(SSL)で保護され、株式会社パイプドビッツによる情報管理システム「スパイラル」で安全に管理されます。

* Information to be registered is protected by encrypted communication (SSL) and is safely managed by the information management system "spiral" by Piped Bits Co., Ltd.

誰が提出するの？
Who should submit?

横浜国立大学に在籍する、日本国籍を所持していない学生全員

All YNU students who do not have Japanese nationality

大学は、法律により、所属学生の在留カード情報を把握し出入国在留管理局に報告することが義務付けられています。ご理解とご協力をお願いいたします。

We are required by law to hold the information stated on our student's residence card and make a report to the immigration bureau. Thank you for your understanding and cooperation.

(お問い合わせ先 Contact)

横浜国立大学留学生係 kokusai.shien@ynu.ac.jp
International Students Section, YNU

ハラスメントによる被害を受けたかと思ったら

- 可能であれば、嫌なことは相手に対して意思表示をしてみましょう。
- ハラスメントを無視したり、受け流したりして、一人で我慢しているだけでは、問題は解決しないということを認識しましょう。
- ハラスメントと思われる行為について、日時、内容等その状況を詳しくメモをとっておきましょう。
- ひとりで悩まずに、信頼できる人や相談員に相談しましょう。

加害者にならないために

- 相手の意思を尊重し、相手が不快に感じる言動は慎みましょう。
- 人によって感じ方、受け取り方は異なることを認識し、この程度なら問題ないだろうと思込まないようにしましょう。
- 指導教員、上司、先輩などの場合は、拒否ができないこともあるので、自分が優位にいるという立場も意識し、相手からの拒否の意思表示がないからといって合意と思わないようにしましょう。
- 自分の価値観だけで一方的に判断せず、常に相手の立場にたって考え、行動しましょう。
- 思ったことを率直に言い合える良好な関係・環境を作ることを心掛けましょう。

より明るく豊かで自由なキャンパスにするために

相談

● 相談の方法

相談員へは、直接会って相談するだけでなく、メール・電話・手紙などでも相談できます。事前にメール等ご予約下さい。相談員一覧とハラスメント相談室の開室日は下記を参照下さい。

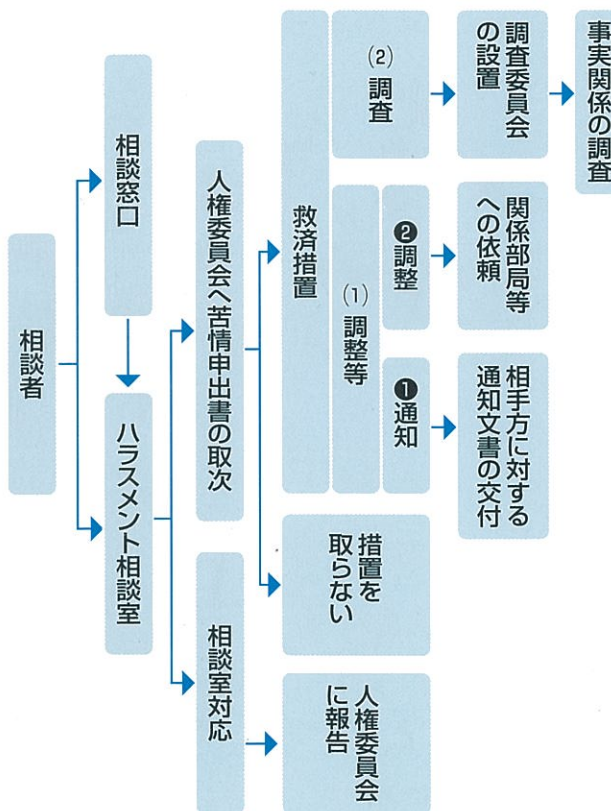
<https://www.ynu.ac.jp/campus/harassment/index.html>

● 相談窓口

1. 各学部等の相談員、所属学部等にハラスメント相談員がいない場合はハラスメント相談室にご連絡ください。自分の所属学部等以外の相談員でも相談できます。
2. ハラスメント相談室での相談⇒学生センター3階

相談室の予約	メールアドレス	TEL
	soudan@ynu.ac.jp	045-339-3122 (開室日のみ)
	◆相談者のプライバシー、秘密は厳守されます。	
	◆匿名、第三者からの相談も受け付けます。	

相談対応の流れ



STOP!
ハラスメント

横浜国立大学は、ハラスメントが個人の尊厳と人格を傷つけ、教育・研究にかかる就学・就労の権利等を侵害する行為であるという認識に立ち、ハラスメントの防止に努めるとともに、万一ハラスメントによる被害が生じたときには、被害者の救済を第一に考え、公正かつ適切に対応します。



アカハラ

アカデミック・ハラスメントとは
教育・研究上の地位や優位性に基づき、相手の人格及び尊厳を侵害する言動を行うことにより、身体的又は精神的な苦痛を与え、その就学及び研究環境を悪化させること

具体的には

- 理由なく研究・教育上の指導をしないこと。
- 人前で些細なミスを大声で叱責したり、人格を否定するような発言をすること。
- 理由を示さずに単位を与えないこと。
- 理由なく研究チームから除外すること。
- 理由なく論文著者名を変更すること。
- 恣意的に卒業・修了の判定基準を変更し留年させること。
- 一方的な思いこみに基づく発言や行動をとること。

など



マタハラ

(妊娠、出産、育児休業介護休業等に関するハラスメント)とは

教職員の妊娠・出産及び育児・介護等に関する制度等の利用に関する言動により教職員の就業環境を害することや、妊娠・出産等に関する言動により女性教職員の就業環境を害すること

具体的には

- 産前休業の取得を上司に相談したところ、「休むなら辞めてほしい」など、解雇を示唆すること。
- 介護休業の取得について上司に相談したところ、「男のくせに介護休業をとるなんてあり得ない。他の家族で対応できないのか」と言われ、取得をあきらめざるを得ない状況になっていること。
- 同僚から「こんな忙しい時期に妊娠するなんて信じられない」と繰り返し言われ、精神的に落ち込み業務に支障が出ていること。

など



セクハラ

性的な言動や固定的な性差別言動で相手を不快にさせること

具体的には

● 性的な内容の発言

- 「夜遊びし過ぎて肌が荒れてるんじゃない?」、気分が悪い時に「もしかして今日生理?」と聞くなど。
- 聞くに堪えない卑猥な話や性的なからかい、ジョークを言うこと。
- 性的な噂を立てたり、性的なからかいの対象にすること。
- 年齢によって「女の子」、「男の子」、「おばさん」、「おじさん」など、人格を認めない呼び方をすること。
- 「女性は研究者に向いていない」、「女性の管理職はやりづらい」、「やることが女みたい」、「男性だから家事ができない」等言うこと。

● 性的な行動

- 卑猥な画像や写真を見せたり、目につくように置くこと。
- 不必要に身体に接触したり、執拗に眺め回すこと。
- 電話や電子メール、SNS等で執拗にコンタクトを取ったり、性的な内容を送ること。
- SNSに性的な画像等を送るように言ったり、表示すること。
- 単位の認定や進学・卒業進路等を決定する立場、人事権や職務命令を利用して、食事に誘う、言い寄る等性的な働きかけをすること。
- 女性であるという理由で、学業や仕事、研究での成績や実績を不当に低く評価すること。
- 男性には主要な役割、女性にはサブ的な役割や雑用を当たり前のように割り振ること。
- 同性愛やトランスジェンダーであることをからかったり、勝手に言いふらす、差別的な発言をすること。

など

※被害を受ける者の性的指向や性自認にかかわらず、「性的な言動」であれば、セクシュアル・ハラスメントに該当します。

※就学・就労だけでなく教育実習先、アルバイト、就職活動等あらゆる場で起こりえます。

ここに列挙した以外にも、国籍、民族、人種、年齢、心身の障がい及び傷病等の個人的な属性を理由に、就学・就労上の不利益を与えたり、差別的発言をすることで就学・就労環境を害することもハラスメント行為に該当します。



パワハラ

職場において行われる①優越的な関係を背景とした言動であって、②業務上必要かつ相当な範囲を超えたものにより、③労働者の就業環境が害されるもの
なお、パワー・ハラスメントは、職場に限らず、課外活動等でも地位や人間関係の優位性を背景に起こりえる。

具体的には

● 職場の場合

- 身体的な攻撃 暴行・傷害
- 精神的な攻撃 脅迫・名誉毀損・侮辱・ひどい暴言
- 人間関係からの切り離し 隔離・仲間外し・無視
- 過大な要求 業務上明らかに不要なことや遂行不可能なことの強制、仕事の妨害
- 過小な要求 業務上の合理性なく、能力や経験とかけ離れた程度の低い仕事を命じることや仕事を与えないこと
- 個の侵害 私的なことに過度に立ち入ること

- 殴打、足蹴り、相手に物を投げつけること。
- 同僚の目の前で大声で威圧的な叱責を繰り返し行うこと。
- 相手の能力を否定し、罵倒するような内容の電子メール等を当該相手を含む複数人に送信すること。
- 一人に対して同僚が集団で無視をし、職場で孤立させること。
- 業務とは関係のない私的な雑用の処理を強制的に行わせること。
- 気に入らない者に対して嫌がらせのために仕事を与えないこと。
- 性的指向・性自認や病歴、不妊治療等の機微な個人情報について、当該者の了解を得ずに暴露すること。

※客観的にみて、業務上必要かつ相当な範囲で行われる適正な業務指示や指導については、職場におけるパワー・ハラスメントには該当しません。上司は自らの職位・職能に応じて権限を発揮し、業務上の指揮監督や教育指導を行い、上司としての役割を遂行することが求められます。

● 課外活動等の場合

- 不当な仲間はずれ、体罰、いじめ等をすること。
- 酒を無理強いしたり、無理に宴席へ誘ったりすること。
- SNS等を使って誹謗中傷や人格否定を行うこと。

など

現在喫煙している人はタバコ（ニコチン）にどれだけ依存しているかチェックしてみよう

質問	回答	点数
Q1 起床後何分で最初の喫煙をしますか？	5分以内	3
	6～30分以内	2
	31～60分以内	1
	61分以降	0
Q2 図書館、映画館などの喫煙が禁じられている場所で禁煙することが難しいですか？	はい	1
	いいえ	0
Q3 1日の喫煙の中で、どちらが一番やめにくいですか？	朝、最初の1本	1
	その他	0
Q4 1日に何本タバコをすいますか？	31本以上	3
	21～30本	2
	11～20本	1
	10本以下	0
Q5 他の時間帯より、起床後数時間に多く喫煙しますか？	はい	1
	いいえ	0
Q6 ほとんど1日中、床に伏している病気の時も喫煙しますか？	はい	1
	いいえ	0

FTND (Fagerstrom Test for Nicotine Dependence) 指数*

依存度 高 7～10点

重度のニコチン中毒、タバコ漬けの生活になっています
禁煙するには相当の覚悟を決めましょう

依存度 中 4～6点

今以上にタバコに頼らない生活を心がけましょう
また、意識的に喫煙をやめる努力をしましょう

依存度 低 0～3点

この際、タバコを思い切ってやめましょう

あなたの合計点

点

* FTND 指数について

ニコチン依存度を簡易判定する方法の一つで、上のように6つの質問からなります。一般にFTND指数が高い人ほどニコチン依存度が高く、禁煙の過程でニコチン離脱症状（タバコが吸いたい、イライラ、落ち着かなくなる、集中力がなくなる）が強くてやすいとされています。FTND指数は身体的依存に重点が置かれています。

病院等での禁煙治療の保険診療ではニコチン依存症のスクリーニングテストTDS (Tobacco Dependence Screener) が用いられ10問の設問結果の総計5点以上がニコチン依存症と診断されます。TDSは精神医学的立場から薬物依存としての診断に用いられます。

(引用：厚生労働省 WEB 禁煙支援マニュアルテキスト教材，禁煙支援マニュアル(第二版))

横浜国立大学における喫煙マナーアップに関するルール

健康増進法の改正により、大学は原則として敷地内禁煙となりましたが、本学では、受動喫煙を防止するために必要な措置がとられた場所である特定屋外喫煙場所(地図に示す6箇所)においてのみ喫煙を可能としております。

本学では、健康増進法の趣旨を踏まえ、受動喫煙の防止、火災リスクの低減、さらに快適なキャンパス環境の向上に資するため、「横浜国立大学 喫煙マナーアップ宣言」を平成26年8月1日に宣言し、喫煙マナーアップに取り組んでいます。

特定屋外喫煙場所以外での喫煙、歩きタバコ、吸殻のポイ捨ては厳に禁止します。(上記に違反した場合、神奈川県条例に基づき、過料に処せられることがあります。)

特定屋外喫煙場所



1. 南門脇駐輪場内
2. 総合研究棟W棟駐車場
3. 文化サークル共用施設裏
4. 第2食堂・Sガーデン裏
5. テニスコート横
6. 本部棟屋上(教職員用)

※2024年3月現在の特定屋外喫煙場所を示す

タバコを正しく知った上での喫煙・非喫煙ですか？

横浜国立大学では、受動喫煙防止のためキャンパス内での喫煙は「特定屋外喫煙場所」のみ可能です



*厚生労働省 国民健康・栄養調査(平成29年):第68表 現在喫煙者の内「毎日吸う」と回答した人の1日当たりの平均値

2024

横浜国立大学はグローバル新時代に活躍される学生の皆さんに在学中から健康習慣を身につけていただきたいと考えます

横浜国立大学長

皆さんは、国内はもとより様々な国において活躍する貴重な人材です。本学は公共性のある国立大学として皆さんの健康を守る責務があります。

タバコの喫煙が健康に及ぼす悪影響については、長い研究の歴史があり、今日においては多くの研究成果が蓄積しています。その結果、喫煙者に、ガン、心臓病、脳卒中、肺気腫、喘息、歯周病等、特定の重要な疾病の罹患率や死亡率等が高いこと、及びこれらの疾病の原因と関連があることは多くの疫学研究等により指摘されています。また、タバコに依存性があることは確立した科学的知見となっています。

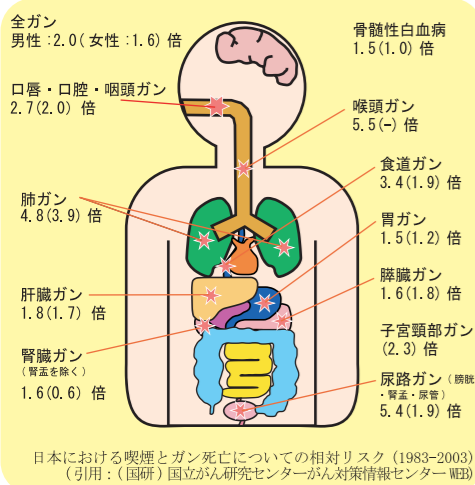
タバコの煙による健康への悪影響は喫煙者本人にとどまりません。他人のタバコの煙を吸わされる受動喫煙によって健康への悪影響が生じることも指摘されています。

喫煙している人、これから喫煙しようとする人、喫煙をやめた人、喫煙しない人、それぞれの人に考えがあるでしょう。このパンフレットはそんな皆さん一人一人に読んでいただき、健康について考えていただくために制作しました。

(参考：厚生労働省 WEB「たばこと健康に関する情報ページ」)

わかっているつもりのタバコと健康

喫煙を続けることのリスクは？



タバコのフィルターを通して喫煙者が吸う煙（主流煙）に含まれる化学物質と人体への作用

タバコの煙にはタバコ刻を加熱、燃焼させることによって4,000種類以上の化学物質が生成され、約200種類の有害物質、約60種類もの発ガン性物質が含まれるとされています。以下に示す化学物質は、喫煙者が吸い込む主流煙に含まれる有害物質の一部です。

物質名	物質形状	発ガン性リスク	急性症状	長期的な影響
一酸化炭素	ガス	—	頭痛、めまい、吐き気、意識喪失	心血管系、中枢神経系に影響を与えることがある。人で生殖・発生毒性を引き起こすことがある。
アンモニア	ガス	—	灼熱感、咳、息苦しさ、咽頭痛	上気道の慢性炎症を起こすことがある。肺が冒され、慢性閉塞性肺疾患をきたす場合がある。
ベンゼン	ガス	1	頭痛、吐き気、息切れ、意識喪失	骨髄、免疫系に影響を与え、血球が減少することがある。発ガン性を示す。
ニコチン	粒子	—	吐き気、痙攣、腹痛、下痢、頭痛	動物試験では人で生殖・発生毒性を引き起こす可能性があることが示されている。
ベンゾ[a]ピレン	粒子・ガス	2A		人で発ガン性を示す。人の生殖細胞に遺伝性の遺伝子損傷を引き起こすことがある。
ホルムアルデヒド	粒子・ガス	1	咳、咽頭痛、胸部の灼熱感、頭痛	上気道の慢性炎症を起こすことがある。人で発ガン性を示す。

発ガン性リスク
 1: 人に対する発ガン性が認められる
 2A: 人に対する発ガン性がおそらくある
 (引用：国際がん研究機関 WEB「IARC Monographs on the Evaluation of the Carcinogenic Risk of Chemicals to Humans」
 国立医薬品食品衛生研究所 WEB「国際化学物質安全性カード (ICSC) 日本語版」
 厚生労働省「喫煙と健康 喫煙の健康影響に関する検討報告書」平成28年8月)

喫煙していない人（受動喫煙者）への悪影響は？

前述したように喫煙者が口で吸いこむ方が主流煙、火がついている方から立ち上る煙を副流煙と呼んでいます。副流煙は、右のグラフのように主流煙よりも高濃度の有害物質を多量に含んでいるため、喫煙者の周りのタバコを吸っていない人でも健康に悪影響があります。

受動喫煙による健康被害（リスク増加度）	
各種ガンの発症の危険性を高める（肺ガン）	1.2~1.3倍
気管支喘息の発症を高める	1.5~3.0倍
脳梗塞の発症を促す	1.5~2.0倍
子供の気管支炎や肺炎を引き起こす	1.5~2.0倍
低体重児出産・早産の危険性を高める	1.5倍

(引用：日本禁煙学会編『禁煙学』改訂2版 南山堂、2010年)

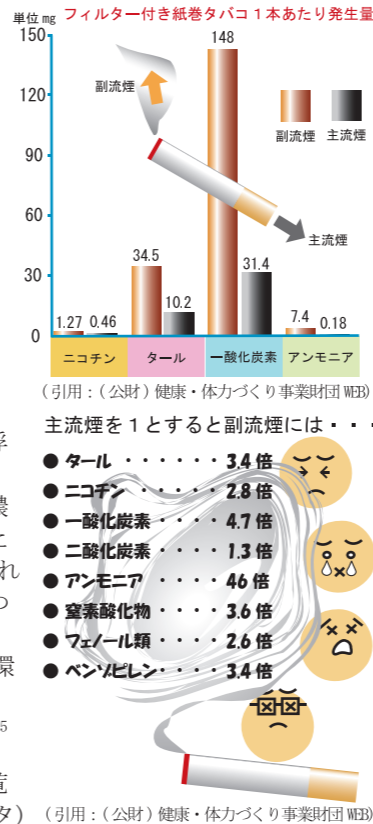
喫茶店の喫煙席室内における調査事例では、大気中に浮遊している粒子状物質いわゆるPM2.5（髪の毛の太さの1/30程度の大きさ）は時間帯により700~800 $\mu\text{g}/\text{m}^3$ の濃度に達するケースがあります。この濃度は環境省が定めた「人の健康を保護し、及び生活環境を保全する上で維持されることが望ましい基準」の「1年平均値15 $\mu\text{g}/\text{m}^3$ 以下かつ1日平均値35 $\mu\text{g}/\text{m}^3$ 以下」を遥かに超えています。

また、禁煙席に漏れてくるPM2.5も50 $\mu\text{g}/\text{m}^3$ を超え、環境省の基準値を上回るケースがあります。

(引用：健康管理706号2013.4 大和浩「健康管理遊歩道(124)古くて新しい問題、PM2.5について」)

この数値がどのくらい異常であるかは以下の参考値をご覧ください。 (いずれも2019/1/7-7:00データ)

- 横浜市西区浅間下交差点自排局のPM2.5値* 4 $\mu\text{g}/\text{m}^3$ (*引用：環境省大気汚染物質広域監視システム(そらまめくん) WEB)
- 在中国米国公館モニタリングデータ北京のPM2.5値* 50 $\mu\text{g}/\text{m}^3$ (*引用：U.S. Embassy Beijing Air Quality Monitor)

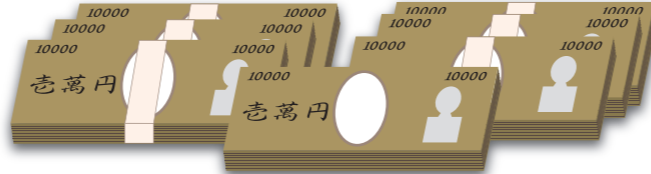


主流煙を1とすると副流煙には・・・

- タール・・・3.4倍
- ニコチン・・・2.8倍
- 一酸化炭素・・・4.7倍
- 二酸化炭素・・・1.3倍
- アンモニア・・・46倍
- 窒素酸化物・・・3.6倍
- フェノール類・・・2.6倍
- ベンゾピレン・・・3.4倍

喫煙を続けてしまうとお金はいくら？

タバコを毎日1箱580円買い吸い続けてしまうと1年間で**211,700円**、40年で累計**846万円**にもなる。 (*JTメビウスの価格)



タバコを吸い続け、もし肺ガンにかかってしまったら治療費はいくら？

病状の進行度や治療方法にもよりますが、肺ガン（肺腫瘍）の治療ではおよそ**160万円**（自己負担**48万円**、食事代とベッド代は別）程度かかります。

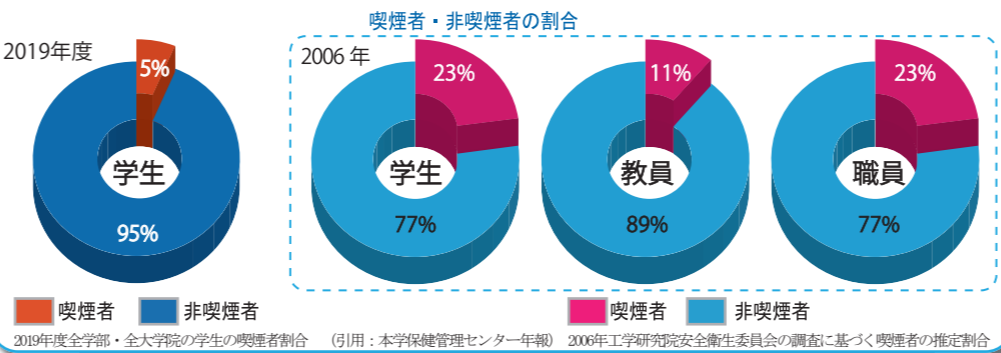
(※医療費の自己負担額は3割、高額療養費制度の自己負担限度額を超えた分は戻ってきますが、健康保険適用外の投薬や治療を行った場合、一部例外を除き、医療費は全額自己負担となり、数十万~数百万円請求されます。)

40年間タバコを吸わず、肺がんにもかからなければ、**1,000万円**以上の経済負担が軽減されます。なにより命や健康はお金にはかえられません。

本学学生・教職員の喫煙の実態

構内にタバコの自販機があった2006年当時、工学部の一部を対象とした喫煙に関するアンケート調査では工学部・工学研究院全体の学生の喫煙者は推計値で23%でした。2019年度の全学部・全大学院の学生の健康診断では喫煙者の割合は約5%でした。

単純な比較はできませんが喫煙者の割合は年々低下している傾向にあります。喫煙者の割合が減少した理由は様々なことが考えられますが、タバコの値上げ、健康への影響認知、ライフスタイルの変化、喫煙できる場所が限られてきたなどの社会情勢の変化が要因として考えられます。

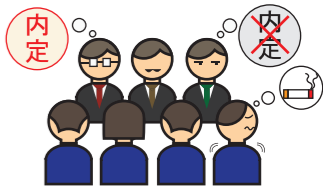


2019年度全学部・全大学院の学生の喫煙者割合 (引用：本学保健管理センター年報) 2006年工学研究院安全衛生委員会の調査に基づく喫煙者の推定割合

喫煙者は就職お断りの時代がやってきた！

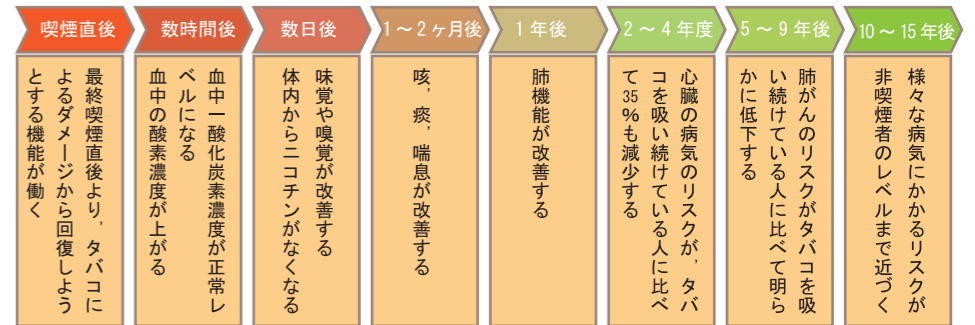
喫煙は防災上のリスクである上、社員の健康面でもマイナスと判断する企業が多くなってきています。業務上の非効率、職場での迷惑という認識も広がっています。採用に当たって非喫煙者であることを条件づけたり、入社前の禁煙を求める企業が相次いでいます。ある調査によると**経営者の40%が「タバコを吸う人を雇いたくない」と**答えています。

分煙が導入されている企業は相当数にのぼりますが、だからと言って喫煙が奨励されているわけでは決してありません。社員の健康が企業の財産でもあると考える会社は、積極的に禁煙を促す傾向を強めています。欧米の多くの企業では、喫煙者を「自己管理の出来ない人」とみなす風潮があります。WHOでは入社時に、喫煙者を採用差別しませんが、就職後の禁煙を約束させます。日本においても喫煙が就職に絶対不利とは言いませんが、社会風潮を考慮すると、喫煙しない方が会社生活に楽に適應できるでしょう。



タバコによる就職への影響については、以下のサイトを参照して下さい。
 厚生労働省科学研究費補助金が臨床研究事業「希望の虹プロジェクト」WEB
<http://prev.ncc.go.jp/truefalse/learn/job.html>

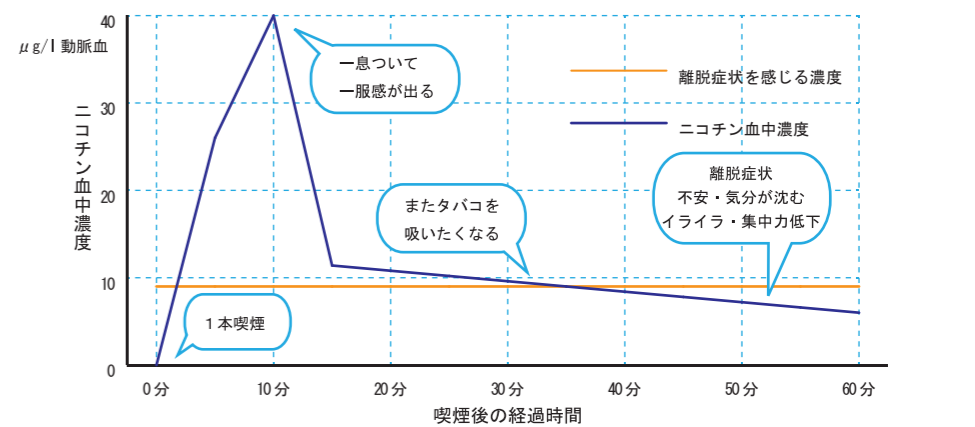
喫煙をやめると下の表・グラフに示すような健康のメリットやニコチンからの離脱症状が現れます



(引用：横浜市健康福祉局 WEB ヨコハマ市のタバコ情報 禁煙 NOTE)

喫煙後直後から60分後までのニコチン血中濃度の変化は下図のとおりで、血中濃度が10 $\mu\text{g}/\text{l}$ 前後になると不快感の症状が出始めます。ストレス解消のために喫煙するという人がいますが、ニコチンの離脱症状そのものが喫煙によって生じるストレスになります。喫煙者は毎日30回程度軽い離脱症状とニコチン接種による症状からの回復を繰り返しています。

禁煙を始めて3日間は喫煙への渴望はいつでも起こり、大半の人は1週間以内に喫煙欲求に負けますが、これに耐えれば3週間かけて徐々に喫煙欲求が減り、3ヶ月を過ぎるとほとんど喫煙欲求が出なくなります。ただし喫煙する場に遭遇した時など突如として喫煙欲求が出る場合があります。1年間禁煙継続できれば一生禁煙できる可能性があります。



(引用：岡山明・喜多義邦編著『禁煙の個別健康教育』保健同人社、2000年) (引用：日本禁煙学会編『禁煙学』改訂2版 南山堂、2010年)

禁煙を成功させるためのポイント

- ① 目標を設定し禁煙宣言を他の人に対し公言する
- ② 吸わない環境づくりをこころがける
- ③ 禁煙仲間をつくる
- ④ 自分の行動パターンを知る
- ⑤ 水を飲む、ガムを噛む
- ⑥ 散歩や軽い運動をする
- ⑦ 禁煙中は飲み誘われても断る勇気を持つ
- ⑧ 禁煙外来のある医院で医師に相談する
- ⑨ 医師から処方されたニコチンパッチやニコチンガムを利用する
- ⑩ 禁煙に成功したあかつきには自分に褒美をあげる！

タバコがやめられない2つの依存

- ニコチンが脳に作用して吸いたいという「身体的依存」
- 口さみしいから吸いたいという喫煙習慣からくる「心理的依存」

記入日 年 月 日 時 分

安否確認票

氏名

学籍番号

持病・アレルギー

血液型

所属(学部・大学院等)

担当教員と電話番号

ケガの状況

緊急避難場所

当面の居場所

連絡先



大地震のときの心得

- 1 ● 倒壊、落下物から自身を守る。冷静に揺れのおさまりを待つ。
- 2 ● ドアを開け、避難ルート、非常口の確認。エレベーターは使わない。
- 3 ● 火の始末。火が出たら仲間と協力して、可能な限り、初期消火。
- 4 ● けが人が出たら、協力して救助、安全な場所へ移す。
- 5 ● 指定されている避難場所に集まり、安否を連絡する。

大学キャンパス内の避難場所の確認方法

以下ウェブサイトを確認することができます
<https://www.ynu.ac.jp/about/evacuation/>



←QRコードはこちら

大地震行動 マニュアル Ver. 3.0.1



YNU 横浜国立大学
YOKOHAMA National University



けが人への対応

応急処置で間に合う場合

保健管理センター

TEL **045-339-3153**

へ連絡・搬送

緊急時

●救急車を呼ぶ

119 へダイヤル

●横浜市救急医療センターへ連絡する
(救急車を呼ぶべきか悩むときなど)

TEL **#7119**
(または**045-232-7119**)

緊急受診できる
病院を知りたい
→「1」番を選択

今すぐ受診すべきか
救急車を呼ぶべきか
→「2」番を選択



大学への連絡方法

安否確認システムからメールが届いたら、**直ちに安否情報**を送信してください

安否確認システムメール送信元アドレス
no-reply@jecc.jp

※大地震発生時にメールが届かない場合はこのマニュアルについている「安否確認票」を大学に提出してください



携帯キャリア各社の 災害用伝言版サービス

大規模災害発生時に、携帯電話から安否情報を登録したり、指定のメールアドレスに送信できる他、電話番号で安否情報を確認できます。

NTT
docomo



au



Softbank
Y! mobile



※伝言確認時に、web171を含め他社災害用伝言版に登録されている場合は、当該事業者の災害用伝言版にジャンプできます。



家族への連絡方法



電話で確認 NTT災害用伝言ダイヤル

171 へダイヤル

ガイダンスを聞く

録音「1」

再生「2」

連絡したい方の電話番号をダイヤル

「1」→伝言録音
(30秒以内)

「1」→伝言再生



インターネットで確認 NTT災害用伝言版



<https://www.web171.jp/>
(web171)へアクセス

web171

伝言の登録

伝言の確認・再生

※災害用伝言ダイヤルとweb171は相互連携しています

(yyyy/mm/dd)

Time

Date

/ /

:

Safety Confirmation Form

Name

Student ID No.

Medical conditions / allergies

Blood type

Faculty / Graduate school

Supervisor and phone number

Injuries

Emergency evacuation area

where you can be found

Contact



WHAT TO DO IN CASE OF A MAJOR EARTHQUAKE

- 1 ● Protect yourself from collapsing and falling objects. Stay calm and wait for the tremor to stop.
- 2 ● Open the doors, check evacuation routes and emergency exits. Do not use elevators.
- 3 ● Extinguish fire. If a fire breaks out, work in a group to extinguish it as soon as possible.
- 4 ● If someone is injured, work together to rescue them and move them to a safer place.
- 5 ● Move to the designated evacuation area and report your safety.

THE EVACUATION AREA IN YNU

Check the following website
<https://www.ynu.ac.jp/english/about/evacuation/>



MANUAL FOR ACTION UNDER MAJOR EARTHQUAKE



Ver.3



YNU 横浜国立大学
YOKOHAMA National University



ASSISTANCE FOR INJURED PEOPLE

For first aid:

Contact or transport to the Health Service Center
TEL **0 4 5-3 3 9-3 1 5 3**

In case of emergency:

- Call an ambulance on

no area code

1 1 9

- Contact the Yokohama Emergency Medical Center
(If you are not sure whether to call an ambulance or not.)

TEL **# 7 1 1 9**
(or **0 4 5-2 3 2-7 1 1 9**)

To know which hospital to go to in an emergency→ push 1

To consult if I should call an ambulance→ push 2



HOW TO CONTACT THE UNIVERSITY

Please report your safety as soon as you receive an email from the safety confirmation system.

Source address:

no-reply@jecc.jp

※If you do not receive an email in the event of a major earthquake, please submit the "Safety Confirmation Form" attached to this manual to YNU.



Disaster Message Board Services offered by telecommunication companies

Enable users to register their safety, send it to a designated email address, or confirm their safety by phone number in the event of a major disaster.

NTT docomo



au



Softbank Y! mobile



※When you check your messages, you can jump to the Disaster Message Board of other companies, including web171, if they are registered in the Disaster Message Board.



HOW TO CONTACT YOUR FAMILY

☎ NTT Disaster Emergency Message Dial

Dial **171**

follow the voice guidance

for recording

Dial **1**

for playback

Dial **2**

Dial the phone number of the person that you want to contact

Dial 1 → Record messages in 30seconds

Dial 1 → Playback the messages



NTT Disaster Message Board web171



Go to the following website

<https://www.web171.jp/>

web171

Posting messages

Reading messages

※ Disaster Emergency Message Dial(171) and Disaster Message Board web171 are mutually linked.